

平成28年度決算にかかる 主要施策の成果報告書



鳴門市



目次

平成28年度決算の概要	1
1. 各会計の決算額の状況	1
2. 普通会計決算の概要	2
(1) 普通会計決算規模等	2
(2) 各種財政指標の推移	5
3. 各主要施策の概要の取りまとめについて	6
4. 各主要施策一覧	7
5. 各主要施策の概要	11
企画総務部	11
市民環境部	25
健康福祉部	34
経済建設部	50
消防本部	69
企業局	71
教育委員会	73

平成28年度決算の概要

平成28年度は、「スーパー改革プラン2020」に掲げる財政健全化目標との整合性に留意し、財源の確保に努め、事業の一層の選択と集中を行い各種施策を実施した。

特に、市民の生命・財産を守る防災や公共施設の耐震化などの危機管理対策や子育て・教育環境の充実、「鳴門市総合戦略」に掲げる「5つの戦略プロジェクト」を積極的に推進するため、国の地方創生関連交付金等を活用した文化・産業・観光振興などに引き続き重点をおいた。

1. 各会計の決算額の状況

(単位：千円)

	平成28年度			平成27年度		
	歳入決算額	歳出決算額	差引残高	歳入決算額	歳出決算額	差引残高
一般会計	25,501,430	24,655,979	845,451	25,536,212	24,667,625	868,587
特別会計	26,798,947	26,285,981	512,966	26,545,650	26,144,382	401,268
国民健康保険事業 特別会計	9,139,117	8,851,276	287,841	9,218,690	8,982,782	235,908
後期高齢者医療 特別会計	845,828	821,773	24,055	790,746	770,959	19,787
介護保険事業 特別会計	6,187,292	6,033,450	153,842	6,109,061	5,998,460	110,601
公共下水道事業 特別会計	942,027	902,866	39,161	932,174	901,782	30,392
公設地方卸売市場 事業特別会計	23,306	19,687	3,619	23,425	20,680	2,745
産業団地開発事業 特別会計				48,236	48,236	-
住宅新築資金等 貸付事業特別会計	8,059	3,611	4,448	5,616	3,781	1,835
光熱水費等支出 特別会計	517,264	517,264	-	502,090	502,090	-
給与費等管理 特別会計	5,207,577	5,207,577	-	5,039,240	5,039,240	-
公債費管理 特別会計	3,928,477	3,928,477	-	3,876,372	3,876,372	-
合計	52,300,377	50,941,960	1,358,417	52,081,862	50,812,007	1,269,855

2. 普通会計決算の概要

(1) 普通会計決算規模等

平成28年度普通会計（地方財政統計上便宜的に用いられる会計区分として総務省が定めたもの。本市においては、一般会計から借換債を除し、住宅新築資金等貸付事業特別会計を加えるなどしたもの。）の歳入決算額は、約251億円であり、前年度に比べて約1億1千万円の減となっている。その主な要因は、教育施設の改築・耐震化工事などに伴う市債の減（約4億円の減）などの影響による。

一方、歳出決算額は、約242億5千万円であり、前年度に比べて約9千万円の減となっている。その主な要因としては、義務的経費が約5億5千万円増しているのに対し、教育施設の改築・耐震化事業などによる投資的経費の減（約1億8千万円の減）や、積立金の減（約4億6千万円の減）の影響による。

歳入決算額と歳出決算額との差引額である、形式収支は約8億5千万円の黒字、形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた額である、実質収支は約5億2千万円の黒字となっている。

実質収支から前年度実質収支を差し引いた額である、単年度収支は約6千万円の赤字となっている。また、単年度収支から実質的な黒字要素や赤字要素を加除した額である、実質単年度収支は、約4億3千万円の赤字となっている。

積立金残高は約31億円であり、前年度に比べて約3億2千万円の減、地方債現在高は約267億3千万円であり、同約1億5千万円の減、臨時財政対策債を除く地方債現在高は約167億3千万円であり、同約5億円の減となっている。

その他、財政調整基金への積立金は約3億1千万円であり、前年度に比べて約4億1千万円の減、減債基金への積立金は約1億6千万円であり、同約1億5千万円の減、モーターボート競走事業会計への繰出金は約6千万円であり、同約1千万円の増、水道事業会計への繰出金は約2千万円であり、同約2千万円の減となっている。

（単位：千円）

区分	平成28年度	平成27年度	平成26年度
歳入決算額(A)	25,095,070	25,205,446	23,758,498
歳出決算額(B)	24,245,170	24,335,024	23,004,488
歳入歳出差引額【形式収支】(C) (A)－(B)	849,900	870,422	754,010
翌年度へ繰り越すべき財源(D)	334,892	294,758	101,452
実質収支(E) (C)－(D)	515,008	575,664	652,558
単年度収支(F) (E)－前年度(E)	▲ 60,656	▲ 76,894	334,119
財政調整基金への積立(G)	306,058	720,930	400,891
地方債繰上償還金(H)	4,112	8,113	5,350
財政調整基金からの取崩(I)	676,000	600,000	400,000
実質単年度収支 (F)＋(G)＋(H)－(I)	▲ 426,486	52,149	340,360
積立金残高(年度末時点)	3,090,330	3,409,592	3,301,241
地方債現在高(年度末時点)	26,734,337	26,882,039	26,568,686
地方債現在高(年度末時点) ※臨時財政対策債除く	16,730,693	17,233,632	17,504,082

●普通会計歳入決算額

(単位：千円)

区分	平成28年度		平成27年度 B	差引増減額 A-B=C	増減率 C/B×100
	A	構成比			
市税	7,489,447	29.9%	7,465,414	24,033	0.3%
地方譲与税	200,293	0.8%	219,024	▲ 18,731	▲ 8.6%
利子割交付金	7,283	0.0%	18,002	▲ 10,719	▲ 59.5%
配当割交付金	52,524	0.2%	77,767	▲ 25,243	▲ 32.5%
株式譲渡所得割交付金	32,354	0.1%	75,319	▲ 42,965	▲ 57.0%
地方消費税交付金	990,848	4.0%	1,096,828	▲ 105,980	▲ 9.7%
ゴルフ場利用税交付金	49,003	0.2%	48,610	393	0.8%
自動車取得税交付金	32,163	0.1%	30,889	1,274	4.1%
地方特例交付金	21,185	0.1%	21,222	▲ 37	▲ 0.2%
地方交付税	4,331,186	17.3%	4,194,749	136,437	3.3%
うち普通交付税	3,831,118	15.3%	3,682,330	148,788	4.0%
うち特別交付税	500,068	2.0%	512,419	▲ 12,351	▲ 2.4%
交通安全対策特別交付金	9,579	0.0%	10,257	▲ 678	▲ 6.6%
分担金及び負担金	235,214	0.9%	200,614	34,600	17.2%
使用料	253,376	1.0%	263,982	▲ 10,606	▲ 4.0%
手数料	102,931	0.4%	104,708	▲ 1,777	▲ 1.7%
国庫支出金	3,820,479	15.2%	4,096,561	▲ 276,082	▲ 6.7%
県支出金	2,144,126	8.6%	1,800,176	343,950	19.1%
財産収入	52,660	0.2%	69,340	▲ 16,680	▲ 24.1%
寄附金	172,045	0.7%	55,562	116,483	209.6%
繰入金	1,081,584	4.3%	1,001,237	80,347	8.0%
繰越金	870,422	3.5%	754,010	116,412	15.4%
諸収入	331,668	1.3%	388,175	▲ 56,507	▲ 14.6%
地方債	2,814,700	11.2%	3,213,000	▲ 398,300	▲ 12.4%
合計	25,095,070	100.0%	25,205,446	▲ 110,376	▲ 0.4%

●普通会計歳出決算額（性質別）

（単位：千円）

区分	平成28年度		平成27年度 B	差引増減額 A-B=C	増減率 C/B×100
	A	構成比			
義務的経費	13,891,490	57.3%	13,339,739	551,751	4.1%
人件費	4,781,516	19.7%	4,660,078	121,438	2.6%
扶助費	5,898,897	24.3%	5,486,073	412,824	7.5%
公債費	3,211,077	13.3%	3,193,588	17,489	0.5%
物件費	2,767,050	11.4%	2,701,183	65,867	2.4%
維持補修費	266,481	1.1%	341,050	▲ 74,569	▲ 21.9%
補助費等	1,118,505	4.6%	1,049,379	69,126	6.6%
うち水道事業会計への繰出金	18,405	0.1%	36,519	▲ 18,114	▲ 49.6%
うちモーターボート競走事業会計への繰出金	62,907	0.3%	51,298	11,609	22.6%
積立金	630,589	2.6%	1,090,623	▲ 460,034	▲ 42.2%
うち財政調整基金への積立金	306,058	1.3%	720,930	▲ 414,872	▲ 57.5%
うち減債基金への積立金	155,564	0.6%	301,420	▲ 145,856	▲ 48.4%
投資及び出資金・貸付金	-	-	-	-	-
繰出金	2,893,664	11.9%	2,957,792	▲ 64,128	▲ 2.2%
投資的経費	2,677,391	11.1%	2,855,258	▲ 177,867	▲ 6.2%
うち普通建設事業費	2,677,391	11.1%	2,842,808	▲ 165,417	▲ 5.8%
うち災害復旧事業費	-	-	12,450	▲ 12,450	皆減
合計	24,245,170	100.0%	24,335,024	▲ 89,854	▲ 0.4%

●普通会計歳出決算額（目的別）

（単位：千円）

区分	平成28年度		平成27年度 B	差引増減額 A-B=C	増減率 C/B×100
	A	構成比			
議会費	241,496	1.0%	268,063	▲ 26,567	▲ 9.9%
総務費	3,014,080	12.4%	3,329,099	▲ 315,019	▲ 9.5%
民生費	9,450,122	39.0%	8,899,391	550,731	6.2%
衛生費	1,763,007	7.3%	1,900,162	▲ 137,155	▲ 7.2%
労働費	82,304	0.3%	15,047	67,257	447.0%
農林水産業費	610,321	2.5%	431,759	178,562	41.4%
商工費	277,363	1.1%	327,540	▲ 50,177	▲ 15.3%
土木費	1,513,451	6.2%	1,535,134	▲ 21,683	▲ 1.4%
消防費	932,838	3.9%	794,978	137,860	17.3%
教育費	3,086,204	12.7%	3,576,515	▲ 490,311	▲ 13.7%
災害復旧費	-	-	12,450	▲ 12,450	皆減
公債費	3,211,077	13.3%	3,193,588	17,489	0.5%
諸支出金	62,907	0.3%	51,298	11,609	22.6%
合計	24,245,170	100.0%	24,335,024	▲ 89,854	▲ 0.4%

（２）各種財政指標の推移

区分	平成28年度	平成27年度	平成26年度
経常収支比率 （財政構造の弾力性。低いほど良い）	95.4%	93.4%	92.9%
財政力指数（3カ年平均） （財政力の強さ。高いほど良い）	0.65	0.66	0.66
実質収支比率 （財政の健全性。3～5%が望ましい）	3.8%	4.2%	4.8%
実質公債費比率（3カ年平均） （地方債返済額等の大きさを指標化し、資金繰りの程度を表す指標。低いほど良い）	15.7%	15.6%	15.6%
将来負担比率 （地方債など将来負担すべき実質的な負債の現時点での残高を表す指標。低いほど良い）	115.8%	109.2%	115.3%

経常収支比率は95.4%であり、前年度に比べて2.0ポイント上昇、財政力指数は0.65であり、同0.01ポイント低下、実質収支比率は3.8%であり、同0.4ポイント低下している。

実質公債費比率は15.7%であり、前年度に比べて0.1ポイント上昇、将来負担比率は115.8%であり、同6.6ポイント上昇している。

3. 各主要施策の概要の取りまとめについて

1 はじめに

「各主要施策の概要」は地方自治法第233条第5項に基づき、市議会へ提出する「決算に係る主要施策の成果報告書」の個別項目における説明部分である。

取りまとめに際しては、本市の最上位計画である第六次鳴門市総合計画に基づき、平成28年度末時点での実績や進捗状況に加え、今後の方針等を「目標又は改善策」として記載した。

従来の成果報告に進捗管理の要素を加えることで、PDCAサイクルの考え方を踏まえた資料となるよう調製したものである。

2 各項目について

個別の事業に係る各項目欄の説明については、以下のとおりである。

- (1) 事業名 → 事業名称。前に（新）とあるのは、平成28年度以降の新規事業を表す。
- (2) 予算額 → 全体予算額。以下①～④の合計額
(①当初予算額+②補正予算額+③決算前年度から繰越した予算額+④流用額)
- (3) 決算額 → 平成28年度歳出決算額
※平成27年度からの繰越決算額を含む
- (4) 財源内訳 → 当該事業における各財源内訳の総額を示す
- (5) 翌年度繰越額 → 平成29年度への繰越額
- (6) 施策の成果等 → 平成28年度の取り組み内容及び実績
※上段<平成28年度の取り組み>の「◎」は、平成28年度からの新規個別項目を示す。
- (7) 進捗状況 → 区分は以下のとおりとする。
 - ① 前倒し実施 → 平成28年度以降のスケジュールの一部又は全部を前倒しで実施した
 - ② 計画どおり → 平成28年度の取り組み目標を達成できた
 - ③ ほぼ計画どおり → 平成28年度の取り組み目標をおおむね達成できた
 - ④ 未達成 → 平成28年度の取り組み目標を達成できなかった
 - ⑤ 未着手 → 平成28年度に事業に着手できなかった
 - ⑥ 完了 → 平成28年度で事業が完了した
 - ⑦ 終了 → 事業の見直し等を行い、平成28年度で事業を終了した※ 事業の進捗状況が計画どおりとならなかった場合、「計画通りできなかった理由」を記入する。
- (8) 目標又は改善策 → 成果及び進捗状況を踏まえた今後の目標又は改善策を記入
※ただし、⑥完了事業を除く
- (9) 指標 → 当該事業の活動指標又は成果指標

3 その他の記載内容について

予算額欄、決算額及び財源内訳欄の「－」は、事業費が経常的なもの、または計画事業費のみの算出が困難なものなど

4. 各主要施策一覧

No.	担当課	事業名	掲載ページ
1	総務課	情報公開・個人情報保護事務	11ページ
2	総務課	電子申請等共同受付システム構築事業	
3	総務課	公共施設等総合管理計画策定事業	
4	総務課・情報化推進室・関係各課	マイナンバー制度導入事業	12ページ
5	契約検査室	入札改革推進事業	13ページ
6	人事課	職員人財育成研修事業	
7	人事課	組織・機構の簡素合理化事業	14ページ
8	税務課	市税徴収率向上対策事業	
9	秘書広報課	広報なると・テレビ広報充実事業	15ページ
10	情報化推進室	電子自治体情報化戦略推進事業	
11	戦略企画課	(新) ネット販売等販路開拓支援事業	16ページ
12	戦略企画課	なるとビジネスプランコンテスト開催事業	
13	戦略企画課	イメージアップ戦略推進事業	17ページ
14	戦略企画課	地域婚活支援事業	
15	戦略企画課	大学リレーマラソン実施事業	18ページ
16	戦略企画課	鳴門駅周辺整備事業	
17	戦略企画課	公共交通対策事業	19ページ
18	戦略企画課	第六次鳴門市総合計画(後期基本計画)策定事業	
19	戦略企画課	(新) 総合戦略推進調査事業	20ページ
20	戦略企画課	行政評価推進事業(市民等による事業評価事業)	
21	戦略企画課	「ふるさと納税寄附金」等推進事業	21ページ
22	財政課	スーパー改革プラン推進事業	
23	財政課	統一的な基準による地方公会計制度導入事業	22ページ
24	危機管理課	地震等災害対策普及啓発事業	
25	危機管理課	自主防災活動促進事業	23ページ
26	危機管理課	災害用備蓄事業	
27	危機管理課	「ため池ハザードマップ」作成事業	24ページ
28	危機管理課	避難困難地域対策事業	
29	市民協働推進課	消費者相談窓口充実事業	25ページ
30	市民協働推進課	市民協働のまちづくり推進事業	
31	市民協働推進課	自治振興会連携促進事業	26ページ
32	市民協働推進課	コミュニティ助成事業	
33	文化交流推進課・観光振興課	国際・国内交流推進事業	27ページ
34	文化交流推進課	文化振興事業	
35	「第九」ブランド化推進室・戦略企画課・学校教育課	アジア初演「なると第九」ブランド化プロジェクト推進事業	28ページ
36	「第九」ブランド化推進室	(新) ユネスコ記憶遺産登録推進事業	
37	環境政策課	環境学習推進事業	29ページ
38	環境政策課	地球温暖化対策実行計画推進事業	
39	環境政策課	再生可能エネルギー導入推進事業	30ページ
40	環境政策課	(新) なると環境プラン推進計画策定事業	
41	環境政策課	水域環境改善・浄化対策事業	31ページ
42	クリーンセンター管理課・危機管理課	旧ごみ焼却施設解体撤去及び跡地利用推進事業	

No.	担当課	事業名	掲載ページ
43	クリーンセンター廃棄物対策課	(新) 災害廃棄物処理計画策定事業	32ページ
44	クリーンセンター廃棄物対策課	ごみ減量対策事業	
45	クリーンセンター廃棄物対策課	資源ごみ対策事業	33ページ
46	クリーンセンター廃棄物対策課	不法投棄監視市民パトロール支援事業	
47	健康増進課	市民の健康づくり対策事業	34ページ
48	健康増進課	がん検診事業	
49	健康増進課	母子保健事業	35ページ
50	健康増進課	子どもの発達支援事業	
51	健康増進課	救急医療対策事業	36ページ
52	健康増進課	地域医療を考えるための医療連携強化事業	
53	保険課	国民健康保険料収納対策事業	37ページ
54	保険課	国保保健事業	
55	保険課	特定健診・特定保健指導事業	38ページ
56	長寿介護課	老人クラブ活性化促進事業	
57	長寿介護課	高齢者無料バス優待事業	39ページ
58	長寿介護課	(新) 老人福祉センター耐震化事業	
59	長寿介護課	地域支援事業(介護予防・日常生活支援総合事業)	40ページ
60	長寿介護課	地域支援事業(包括的支援事業及び任意事業)	
61	長寿介護課	基幹型地域包括支援センター	
62	長寿介護課・社会福祉課	災害時要援護者避難支援事業	41ページ
63	人権推進課	人権啓発推進事業	42ページ
64	人権推進課	女性子ども支援事業	
65	人権福祉センター	人権文化祭開催事業	43ページ
66	社会福祉課	鳴門市地域福祉(活動)計画策定事業	
67	社会福祉課	地域生活支援事業	44ページ
68	社会福祉課	(新) 障害者計画・障害福祉計画策定事業	
69	社会福祉課	心身障害者等無料バス優待事業	45ページ
70	社会福祉課	生活困窮者自立支援事業	
71	子どもいきいき課	子どものまち推進事業	46ページ
72	子どもいきいき課	放課後児童健全育成事業	
73	子どもいきいき課	地域子育て支援拠点事業(商業施設活用)	47ページ
74	子どもいきいき課	ブックスタート事業	
75	子どもいきいき課	子育て支援体制整備事業	48ページ
76	子どもいきいき課	次世代育成支援対策施設整備事業	
77	子どもいきいき課	ファミリーサポートセンター事業	49ページ
78	子どもいきいき課	子育て世代支援事業(保育所保育料等の軽減等)	
79	まちづくり課	市営住宅改善事業	50ページ
80	まちづくり課	木造住宅耐震診断・改修支援事業	
81	まちづくり課	住宅安心リフォーム支援事業	51ページ
82	まちづくり課	空家等対策事業	
83	土木課	排水機場樋門整備事業	52ページ
84	土木課	道路橋梁耐震化・長寿命化事業	
85	土木課	河川改良事業	53ページ
86	下水道課	公共下水道維持管理事業(雨水)	
87	下水道課	公共下水道整備事業(汚水)	54ページ
88	下水道課	下水道普及促進事業	

No.	担当課	事業名	掲載ページ
89	下水道課	合併処理浄化槽普及促進事業	55ページ
90	公園緑地課	ドイツ村公園整備事業	
91	公園緑地課	鳴門ウチノ海総合公園活用推進事業	56ページ
92	商工政策課	地域経済活性化推進事業（エコノミックガーデニング）	
93	商工政策課	地場産品振興対策事業	57ページ
94	商工政策課	企業誘致推進事業	
95	商工政策課	就職マッチング事業	58ページ
96	商工政策課	（新）移住交流支援事業	
97	商工政策課	中心市街地活性化推進事業	59ページ
98	観光振興課	なると観光ブランド化推進事業（鳴門海峡の世界遺産化に向けて）	
99	観光振興課	阿波踊り振興事業	60ページ
100	観光振興課	「鳴門で鳴ちゆるうどんを食べよう！」観光PR事業	
101	観光振興課	観光ボランティアガイド育成事業	61ページ
102	観光振興課	（新）外国人観光客受入環境整備事業	
103	観光振興課	「橋を渡れば感動の国」セールスプロモーション事業	62ページ
104	観光振興課	瀬戸内四都市広域観光推進事業	
105	観光振興課	コンベンション誘致支援事業	63ページ
106	ヴォルティス支援室	「頑張れ！ヴォルティス」なると観光ブランド化・ホームタウン連携事業	
107	農林水産課	農漁業6次産業化推進事業	64ページ
108	農林水産課	ブランド産地推進事業（農業）	
109	農林水産課	（新）コウノトリブランド事業	65ページ
110	農林水産課	農業担い手育成対策事業	
111	農林水産課	農業担い手育成対策事業（新規就農総合支援事業）	66ページ
112	農林水産課	地産地消推進事業	
113	農林水産課	多面的機能支払交付金事業	67ページ
114	農林水産課	鳥獣被害対策事業	
115	水産振興室	徳島県海面環境保全推進事業（掃海事業）	68ページ
116	水産振興室	ブランド産地推進事業（水産）	
117	消防総務課・予防課	消防車両等整備事業	69ページ
118	消防総務課	消防施設耐震化整備事業	
119	予防課	救急救命士等養成事業	70ページ
120	水道企画課	浄水場更新事業	71ページ
121	水道企画課	水道事業経営基盤強化推進事業	
122	ボートレース企画課・事業課	ボートレース事業経営基盤強化推進事業	72ページ
123	教育総務課	学校給食のセンター化事業	73ページ
124	教育総務課	地場産品の活用と食育の推進事業	
125	教育総務課	学校施設耐震化推進事業	74ページ
126	教育総務課	学校安全施設整備事業	
127	学校教育課	学校（園）評価システム推進事業	75ページ
128	学校教育課	学校づくり計画推進事業	
129	学校教育課	鳴門市学校・幼稚園防災対策事業	76ページ
130	学校教育課	一時預かり事業	
131	学校教育課	幼児教育支援センター事業	77ページ
132	学校教育課	学力向上対策推進事業	
133	学校教育課	特別支援教育推進事業	78ページ
134	学校教育課	「なると環境スクール」推進事業	

No.	担当課	事業名	掲載ページ
135	学校教育課	学校図書館サポート推進事業	79ページ
136	学校教育課	学園都市化構想連携協力推進事業	
137	教育支援室	外国語教育推進事業	80ページ
138	教育支援室	小中学校電子黒板整備事業	
139	生涯学習人権課	福永家住宅・塩田保存活用事業	81ページ
140	生涯学習人権課	史跡等地域文化財保存活用事業	
141	生涯学習人権課	人権教育推進事業	82ページ
142	生涯学習人権課	各種学級（女性・成人・高齢者学級）開設事業	
143	生涯学習人権課	公民館活用推進事業	83ページ
144	生涯学習人権課	（新）公民館耐震化事業	
145	生涯学習人権課	放課後子ども教室推進事業	84ページ
146	体育振興室	鳴門市体育協会運営支援事業	
147	体育振興室	総合型地域スポーツクラブ支援事業	85ページ
148	体育振興室	市民総参加型スポーツイベント実施事業	
149	体育振興室	生涯スポーツ推進事業	86ページ
150	図書館	NPO法人との協働による図書館運営事業	

5. 各主要施策の概要

企画総務部

1	担当名	総務課	施策の成果等																					
事業名	情報公開・個人情報保護事務		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○開示請求等に対する情報開示 ○適正な文書管理の推進 ○情報公開・個人情報保護審査会の開催</p> <p>情報公開86件、保有個人情報19件（簡易開示含む）の開示請求に対し、開示等を行うとともに、情報公開に係る4件の不服申立て及び個人情報取扱事務に係る1件の諮問案件について審査するため、情報公開・個人情報保護審査会を開催した。「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」で義務付けられている「特定個人情報保護評価」を実施した。また、ファイリングシステムの適正な維持管理のため、文書引き継ぎ、書庫整備等に取り組んだ。</p>																					
			<table border="1"> <tr> <th>進捗状況</th> <th>計画通りできなかった理由</th> <th colspan="3">目標又は改善策</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">計画どおり</td> <td rowspan="2"></td> <td colspan="3">情報公開・個人情報保護制度及びファイリングシステムの適正な運用を行い、文書管理に努める。また、適切な時期に「特定個人情報保護評価」の再実施を行う。</td> </tr> <tr> <th>指標</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> </tr> <tr> <td>情報公開開示請求件数（件）</td> <td>101</td> <td>100</td> <td>86</td> <td></td> </tr> <tr> <td>保有個人情報開示請求件数（件）</td> <td>17</td> <td>15</td> <td>19</td> <td></td> </tr> </table>	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策			計画どおり		情報公開・個人情報保護制度及びファイリングシステムの適正な運用を行い、文書管理に努める。また、適切な時期に「特定個人情報保護評価」の再実施を行う。			指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	情報公開開示請求件数（件）	101	100	86		保有個人情報開示請求件数（件）	17
進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策																						
計画どおり		情報公開・個人情報保護制度及びファイリングシステムの適正な運用を行い、文書管理に努める。また、適切な時期に「特定個人情報保護評価」の再実施を行う。																						
		指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度																			
情報公開開示請求件数（件）	101	100	86																					
保有個人情報開示請求件数（件）	17	15	19																					
予算額(円)	938,000																							
決算額(円)	935,315																							
財源内訳	国																							
	県																							
	地方債																							
	その他	62,847																						
	一般財源	872,468																						
翌年度繰越額(円)																								

2	担当名	総務課	施策の成果等																					
事業名	電子申請等共同受付システム構築事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○電子申請の受付 ○申請・届出メニュー増加に向けた検討</p> <p>手続件数の増加に向け、電子申請に適する手続きについて調査を行い、既存の手続きに関してもより利用しやすいものとなるよう見直した。 ○電子申請・届出利用件数：目標210件、実績159件</p>																					
			<table border="1"> <tr> <th>進捗状況</th> <th>計画通りできなかった理由</th> <th colspan="3">目標又は改善策</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">未達成</td> <td rowspan="2">ふるさと納税ポータルサイトの普及により、ふるさと納税手続きに係る利用が大幅に減少したため。</td> <td colspan="3">電子申請が可能な手続きの周知及び電子申請に適する手続きについて、電子申請を利用できるよう進め、手続件数及び届出利用件数の増加を図る。</td> </tr> <tr> <th>指標</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> </tr> <tr> <td>手続件数（件）</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電子申請・届出利用件数（件）</td> <td>122</td> <td>381</td> <td>159</td> <td></td> </tr> </table>	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策			未達成	ふるさと納税ポータルサイトの普及により、ふるさと納税手続きに係る利用が大幅に減少したため。	電子申請が可能な手続きの周知及び電子申請に適する手続きについて、電子申請を利用できるよう進め、手続件数及び届出利用件数の増加を図る。			指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	手続件数（件）	15	16	15		電子申請・届出利用件数（件）	122
進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策																						
未達成	ふるさと納税ポータルサイトの普及により、ふるさと納税手続きに係る利用が大幅に減少したため。	電子申請が可能な手続きの周知及び電子申請に適する手続きについて、電子申請を利用できるよう進め、手続件数及び届出利用件数の増加を図る。																						
		指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度																			
手続件数（件）	15	16	15																					
電子申請・届出利用件数（件）	122	381	159																					
予算額(円)	560,000																							
決算額(円)	557,688																							
財源内訳	国																							
	県																							
	地方債																							
	その他																							
	一般財源	557,688																						
翌年度繰越額(円)																								

企画総務部

3		担当名	総務課	施策の成果等			
事業名	公共施設等総合管理計画策定事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基本方針の検討、決定 ○公共施設等総合管理計画の策定 <p>鳴門市が保有する公共施設等の現況整理や将来費用の試算などを行い、課題を明らかにするとともに、総合管理に向けた基本方針や数値目標などについて検討を進め、平成29年3月に「鳴門市公共施設等総合管理計画」を策定した。</p>				
			進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
予算額(円)	3,231,000		完了				
決算額(円)	3,230,280						
財源内訳	国		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県		公共施設等総合管理計画の策定				策定
	地方債						
	その他						
	一般財源	3,230,280					
翌年度繰越額(円)							

4		担当名	総務課・情報化推進室・関係各課	施策の成果等			
事業名	マイナンバー制度導入事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中間サーバーへの接続に伴うネットワーク整備 ○システム改修 <p>国の示したスケジュールに従い、団体内連携テストや、テスト環境において実際にマイナンバーを用いた情報連携等を行う総合運用テストを実施した。</p>				
			進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
予算額(円)	22,284,000		計画どおり				
決算額(円)	20,751,567						
財源内訳	国	6,890,000	指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県		全体システム対応工程に対する達成率(%)		25	75	91
	地方債						
	その他						
	一般財源	13,861,567					
翌年度繰越額(円)							

企画総務部

5		担当名	契約検査室	施策の成果等				
事業名		入札改革推進事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○工事等電子入札の推進 ○物品等応募型入札の推進</p> <p>建設工事・コンサル業務においては、電子入札を継続し、金額や内容に応じて、指名競争入札又は制限付一般競争入札による執行を継続した。また、指名競争入札の応札者が1者の場合について、指名審査委員会です承された案件に限り、1者のみでも有効とする取扱いを継続した。</p> <p>物品等においては、内容等に応じて、応募型指名競争入札又は制限付一般競争入札による執行を継続した。</p>				
				予算額(円)	2,466,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策
財源内訳		決算額(円)		計画どおり		発注の透明性・競争性・公平性を確保するため、市内業者の受注機会の確保を優先しつつ、国や県の動向に合わせて、入札改革を進めていく。		
		国						
		県						
		地方債						
		その他						
		一般財源	2,343,450	指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
翌年度繰越額(円)				工事等入札件数(件)		199	188	195
				物品等入札件数(件)		80	79	102

6		担当名	人事課	施策の成果等				
事業名		職員人財育成研修事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○自治大学校などへの派遣研修の実施 ○職員研修の計画的な実施 ○次年度に向けた研修プログラムの策定</p> <p>「平成28年度研修概要」に基づき、各種の研修を実施した。統一的な基準による地方公会計制度への対応のため、市主催の簿記研修を実施したほか、自治大学校が女性の幹部候補養成に位置づけている課程に昨年度に引き続き、女性係長を派遣した。</p>				
				予算額(円)	6,866,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策
財源内訳		決算額(円)		計画どおり		人財育成基本方針及び研修概要に基づき、計画的に研修を実施する。また、行政課題等に対応するべく、必要に応じて、新たな研修を追加して実施する。		
		国						
		県						
		地方債						
		その他	892,052					
		一般財源	5,730,369	指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
翌年度繰越額(円)				アンケート中「よく理解できた」「概ね理解できた」の比率(%)		95	94	93

企画総務部

7		担当名	人事課	施策の成果等			
事業名	組織・機構の簡素合理化事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○必要に応じた組織・機構の見直し</p> <p>各所属長及び部長に対して平成29年度の事務執行体制に関する調査・ヒアリングを実施した上で、鳴門市能率審議会に諮り、組織・機構の再編成を行った。 ○部・課等の削減数：目標1減、実績増減なし</p>				
			<p>予算額(円)</p> <p>決算額(円)</p>	-	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策
財源内訳	国		未達成	簡素で効率的な組織体制を構築するため、健康政策課と健康づくり室の再編統合を行ったが、部・課等の削減にはいたらなかった。	事務執行体制に関する調査を実施し、各所属長及び部長からヒアリングを実施し、組織・機構の再編案を検討する。		
	県						
	地方債						
	その他						
一般財源		指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度		
翌年度繰越額(円)			部・課等の削減(部・課)	0	▲1	0	

8		担当名	税務課	施策の成果等			
事業名	市税徴収率向上対策事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○口座振替加入の促進 ○滞納整理の推進(徳島滞納整理機構との連携による収入未済額の回収)など ◎未課税家屋への調査及び課税の推進</p> <p>納税者に郵送用口座振替依頼書を配布し、口座振替加入者の増加を図った。 市税徴収員の個別訪問による納付催告を実施するとともに、滞納整理では、税務調査による担税力の把握及び滞納処分を実施し、高額・悪質案件については徳島滞納整理機構と連携の上、未済額の回収に努めた。 未課税家屋の調査を実施し、税負担の公平性確保に努めた。 ○市税徴収率：目標93.5%、実績94.9%</p>				
			<p>予算額(円)</p> <p>決算額(円)</p>	14,976,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策
財源内訳	国		計画どおり		現年度の未納をできるだけ減らすべく、納税者の担税力を早期に把握し、滞納整理を進めていく。		
	県						
	地方債						
	その他						
一般財源	13,233,722	指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度		
翌年度繰越額(円)			現年度収入未済額(千円)	114,956	112,048	87,623	
			市税徴収率(全体)(%)	92.3	94.0	94.9	

企画総務部

9		担当名	秘書広報課	施策の成果等											
事業名	広報なると・テレビ広報充実事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○魅力的な広報紙づくり ○テレビ広報なるとの放映</p> <p>広報なるとでは、広報戦略プランに基づき、より正確かつ分かりやすい情報を提供するため、行政用語を平易な言葉に言い換えたり、イラスト、写真の適切な使用など、受け手の目線に立った広報紙の作成に努めた。また、庁内において同プランの理念の共有を図るため、庁内周知を行った。</p> <p>テレビ広報では、過去に放送した中から、好評であったり、再度の周知が必要であるものを再放送したほか、市制施行70周年を記念した鳴門市の歴史を振り返るコーナー「鳴門70年のあゆみ」を放送した。</p>												
	予算額(円)	11,987,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策										
決算額(円)	11,853,608	<table border="1"> <tr> <td rowspan="5">財源内訳</td> <td>国</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>773,638</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>11,079,970</td> </tr> </table>	財源内訳	国		県		地方債		その他	773,638	一般財源	11,079,970	計画どおり	<p>今後もより効率的で見やすく、伝わりやすい広報活動に努める。広報紙のカラーページの拡充、テレビ広報では、周年記念などを意識した番組作りに努める。また、広報モニターには若い世代の方に担って頂き、多様な意見を抽出できるようにする。</p>
財源内訳	国														
	県														
	地方債														
	その他			773,638											
	一般財源	11,079,970													
		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度									
		広報モニターの肯定的評価割合(%)		81.4	80.1	85.4									
		広報紙による市政の特集回数(回)		8	9	10									
翌年度繰越額(円)															

10		担当名	情報化推進室	施策の成果等											
事業名	電子自治体情報化戦略推進事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○業務システムの効率的な連携の推進 ◎「第5次なるとe-プラン(仮称)」の策定</p> <p>「第5次なるとe-プラン」の策定を行うため、情報化推進本部会、委員会及び専門的な知識を有する情報化推進部会による協議・検討を行った。</p> <p>総務大臣通知において示された三層からなる対策を講じる自治体情報セキュリティ強靱化事業に取り組むとともに、情報化投資を行う際の「情報化投資事前協議書」等の提出を徹底し、全庁的な視点からの情報化投資の推進に努めた。</p>												
	予算額(円)	-	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策										
決算額(円)	-	<table border="1"> <tr> <td rowspan="5">財源内訳</td> <td>国</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> </tr> </table>	財源内訳	国		県		地方債		その他		一般財源		計画どおり	<p>引き続き、全庁的な視点による効果的なICT投資の推進を図るとともに、今後も県や他市町村と連携しながら、より安全なシステム運用環境を維持していく。</p>
財源内訳	国														
	県														
	地方債														
	その他														
	一般財源														
		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度									
		事前協議を経て全庁的な視点から実施した情報化投資の割合(%)		100	100	100									
翌年度繰越額(円)															

企画総務部

11		担当名	戦略企画課	施策の成果等					
事業名		(新) ネット販売等販路開拓支援事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○ネット販売支援等を通じた販路開拓支援</p> <p>ぐるなびを活用し、市内事業者の販促ツールの作成やプロモーション活動を都内で実施。また、地方の食産業の展示・商談会「地方銀行フードセレクション2016」のブースを購入して、阿波銀行と協力し、市内事業者4社を出展させたほか、なると金時やなるとワカメを友人に紹介する「なるとのおいしいを広げようキャンペーン」を実施した。</p>					
				予算額(円)	6,578,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策	
決算額(円)		6,575,765		計画どおり		平成29年度以降は商談会を通じた販路開拓支援のみを継続実施する。商談会への参加を通じて、より販路拡大につながる可能性のある事業者を優先して掘り起こしてもらえよう銀行と連携して実施する。			
		財源内訳	国						6,575,765
			県						
			地方債						
			その他						
一般財源			指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度			
翌年度繰越額(円)				事業活用事業者数(社)			13		

12		担当名	戦略企画課	施策の成果等					
事業名		なるとビジネスプランコンテスト開催事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○なるとビジネスプランコンテストの開催</p> <p>○優秀者等への創業支援</p> <p>コンテストには、16件のプランの応募があり、プラン作成講座や書類審査の結果、7件を最終選考の対象とした。またプレゼンテーション講座の開催やプランのブラッシュアップを経て、最終選考会を実施。公開でプレゼンテーションを行い、グランプリ1件、準グランプリ1件を選出し事業化された。</p>					
				予算額(円)	1,028,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策	
決算額(円)		1,026,719		計画どおり		応募者へのアンケート等を踏まえて、さらにプランが集まるよう改善を図る。また、応募者へのフォローについても商工政策課と連携しながら進めていく。			
		財源内訳	国						1,026,719
			県						
			地方債						
			その他						
一般財源			指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度			
翌年度繰越額(円)				創業者数(件)		1	1		

13		担当名	戦略企画課	施策の成果等				
事業名	イメージアップ戦略推進事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小冊子及びカレンダー、ポスターの作成 ◎写真動画コンテスト「Narustagram」の開催 ◎イベント広報費用への助成 <p>小冊子「鳴門やけん」のレンコン編、ワカメ編を制作し、市内の小学5・6年生や市内外の各施設に配布したほか、イメージアップカレンダー及びポスターの作成、インスタグラムによる写真動画コンテストを実施した。</p> <p>また、「〚鳴門へおいでよ〚イベント広報活動支援補助金」を交付した。</p>					
			予算額(円)	4,520,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策	
決算額(円)		4,479,239		計画どおり		平成29年度は、これまで取り上げられていない素材で小冊子を作成する。また、継続してカレンダー作成、写真動画コンテスト、広報活動支援補助金交付等を実施する。		
財源内訳	国							
	県							
	地方債							
				指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
		一般財源	4,479,239	イメージアップ事業実施数(件)			4	6
翌年度繰越額(円)								

14		担当名	戦略企画課	施策の成果等				
事業名	地域婚活支援事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○出逢いの機会を創出する事業への支援 <p>鳴門市内で婚活イベントを行う事業者に対し、県との協調補助により3件のイベントに補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○婚活イベント支援数：目標2件、実績3件 					
			予算額(円)	2,000,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策	
決算額(円)		784,000		計画どおり		平成29年度から県補助金交付要件が見直され、1件当たりの補助限度額が引き下げられたため、事業者にとって活用しやすい制度設計を行う。		
財源内訳	国							
	県	392,000						
	地方債							
				指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
		一般財源	392,000	婚活イベント支援数(件)			4	3
翌年度繰越額(円)								

企画総務部

15		担当名	戦略企画課	施策の成果等							
事業名	大学リレーマラソン実施事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○大学リレーマラソンの実施</p> <p>11月6日に鳴門教育大学で第2回鳴門リレーマラソンを開催し、63チーム707名が参加した。</p>								
	予算額(円)	500,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策						
決算額(円)	208,817		計画どおり		<p>コース上の安全対策等について参加者からの意見をもとにさらなる改善を図る。</p>						
	財源内訳	国					指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
		県					参加人数(人)			611	707
		地方債									
		その他									
一般財源	208,817										
翌年度繰越額(円)											

16		担当名	戦略企画課	施策の成果等							
事業名	鳴門駅周辺整備事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○駅前ロータリーの測試</p> <p>○鳴門駅周辺整備工事(道路・歩道橋撤去)</p> <p>JR四国と協定を締結し、駅西側歩道、駐輪場の整備を実施した。また、駅前ロータリー改修の実施設計を策定した。</p>								
	予算額(円)	139,498,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策						
決算額(円)	44,566,545		ほぼ計画どおり		<p>平成29年度中にJR四国との協定締結後、歩道橋撤去、駅西駐輪場残部の施工、既存駐輪場の撤去、駅前駐輪場の施工を行う。また、駅前ロータリー改修工事を完了させる。</p>						
	財源内訳	国					指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
		県					鳴門駅周辺整備進捗状況			基本計画・自歩道整備実施計画策定	西側自歩道完成・ロータリー実施計画策定
		地方債									
		その他									
一般財源	10,526,545										
翌年度繰越額(円)		84,000,000									

企画総務部

17		担当名	戦略企画課	施策の成果等				
事業名		公共交通対策事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○地域バス・協定路線の運行 ○新公共交通体制の検討</p> <p>年齢65歳以上で運転免許証を自主返納し、「運転経歴証明書」の交付を受けた方は、普通運賃の半額で地域バス等の路線バスを利用できる制度を開始した。 公共交通についての生涯学習まちづくり出前講座を実施したほか、協定路線の乗客調査や、協定路線（大麻線）の時刻変更を行った。</p>				
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
予算額(円)		136,163,000		計画どおり		<p>乗客調査を行い、利用客の実態把握に努め、路線見直し等を検討する。 また、市民との協働による新たな公共交通を模索する。</p>		
決算額(円)		135,197,911						
財源内訳	国			指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県					再編済み路線（全7路線）数（本）	7	7
	地方債							
	その他	1,300,406						
一般財源	133,897,505							
翌年度繰越額(円)								

18		担当名	戦略企画課	施策の成果等				
事業名		第六次鳴門市総合計画（後期基本計画）策定事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○後期基本計画の策定</p> <p>全4回の総合計画審議会を開催し、答申を経て平成29年3月に後期基本計画を策定した。</p>				
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
予算額(円)		2,876,000		完了				
決算額(円)		1,778,075						
財源内訳	国			指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県					後期基本計画策定の進捗割合（％）	10	100
	地方債							
	その他							
一般財源	1,778,075							
翌年度繰越額(円)								

企画総務部

19		担当名	戦略企画課	施策の成果等				
事業名		(新) 総合戦略推進調査事業		〈平成28年度の取り組み〉				
				○道の駅の活性化、大型イベントの開催等に関する調査・研究 など				
事業名		(新) 総合戦略推進調査事業		サイクリングツーリズム推進事業や四国のゲートウェイ推進プロジェクト計画策定業務などの調査検討を行った。				
予算額(円)		20,831,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		20,830,582		計画どおり		平成28年度に検討した内容の事業化を図る。また、新たに事業化を目指す事業の調査検討を行う。		
財源内訳	国	8,876,000						
	県							
	地方債							
	その他							
一般財源		11,954,582		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
翌年度繰越額(円)				事業実施数(件)				0

20		担当名	戦略企画課	施策の成果等				
事業名		行政評価推進事業(市民等による事業評価事業)		〈平成28年度の取り組み〉				
				○実施計画掲載事業に対する行政評価を実施 ○事業評価事業の実施				
事業名		行政評価推進事業(市民等による事業評価事業)		総合計画実施計画全事業を対象に行政評価を行った。また外国人による事業評価事業も開催した。				
予算額(円)		194,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		138,828		計画どおり		内部評価及び市民等による外部評価事業を継続して実施する。		
財源内訳	国							
	県							
	地方債							
	その他							
一般財源		138,828		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
翌年度繰越額(円)				行政評価実施事務事業数		130	147	150

企画総務部

21		担当名	戦略企画課	施策の成果等				
事業名		「ふるさと納税寄附金」等推進事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○パンフレット作成によるPR ○ふるさと納税管理システムの導入</p> <p>記念品取扱品目を101種類（前年同月比37種）とするなど、記念品を充実するとともに、記念品パンフレットを製作し各所で配布したほか、「楽天ふるさと納税」等に申込フォームを設置し、寄附者の利便性の向上に努めた結果、1,092件、約2,900万円の寄附が集まった。 また、一括管理システムを導入するとともに、ヤマト出荷コントロールサービスを導入し、事務の効率化に努めた。</p>				
				予算額(円)	81,971,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策
決算額(円)		80,194,599		計画どおり		<p>毎年、ふるさと納税市場規模は拡大を続けるものの、政府方針により、記念品を中心に制度運用について自主規制を促す通知が出されたため、全国の情勢を注視しながら、本市ふるさと納税運用の検討を進める。</p>		
								財源内訳
		県						
		地方債						
		その他	14,316,700	指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
		一般財源	65,877,899	寄附金額（千円）		3,808	50,659	168,456
翌年度繰越額(円)								

22		担当名	財政課	施策の成果等				
事業名		スーパー改革プラン推進事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○スーパー改革プラン2020の進捗管理</p> <p>計画の進捗管理を通じて、各担当課との情報共有を図るとともに、鳴門市行政改革推進本部において、行財政改革の推進に向けた課題等について議論を行った。 また、予算編成過程においても、計画に掲げる中期財政収支見通しや財政健全化指標に留意しつつ、本市の将来をしっかりと見据えた未来志向のまちづくりを着実に推進できる予算となるよう努めた。</p>				
				予算額(円)	-	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策
決算額(円)		-		計画どおり		<p>本市の財政状況は、依然として厳しく、楽観視できる状態ではないことから、引き続き着実な行財政改革に取り組む。</p>		
								財源内訳
		県						
		地方債						
		その他		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
		一般財源		普通会計地方債残高（臨財債除く）（百万円）		17,504	17,234	16,731
翌年度繰越額(円)				普通会計基金残高（百万円）		3,301	3,410	3,090

企画総務部

23		担当名	財政課	施策の成果等				
事業名	統一的な基準による地方公会計制度導入事業		〈平成28年度の取り組み〉					
			<p>○固定資産台帳の整備</p> <p>固定資産台帳整備のため、建物や土地、工作物、物品などの市有財産の調査を実施した。 統一的な基準による財務諸表作成のために必要な、標準ソフトウェアの導入及び財務会計システムとの連携コネクタ導入作業を実施した。</p>					
予算額(円)		11,988,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		11,325,920		計画どおり		平成29年度中に、平成28年度決算に基づく、統一的な基準による地方公会計制度に対応した財務書類を作成する。		
財源内訳	国							
	県							
	地方債							
	その他							
一般財源		11,325,920		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
翌年度繰越額(円)				固定資産台帳の整備率(%)			50	100
				統一的な基準による地方公会計制度の整備率(%)			50	80

24		担当名	危機管理課	施策の成果等				
事業名	地震等災害対策普及啓発事業		〈平成28年度の取り組み〉					
			<p>○市総合防災訓練の実施 ○出前講座、広報などによる普及啓発</p> <p>鳴門市総合防災訓練を実施するとともに、各地区自主防災会が地域で訓練を実施し、防災意識の高揚を図った。また、出前講座等を開催し防災知識の普及啓発を図るとともに、広報などや市公式ウェブサイト等により、市民に防災情報を提供した。平成28年度については、市民と意見交換を行う「地域出前防災教室」を北灘地区で実施した。</p>					
予算額(円)		81,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		72,471		ほぼ計画どおり		地域によって防災意識や被害想定も異なることから、各地域の実情に応じた啓発活動を行う。		
財源内訳	国							
	県							
	地方債							
	その他							
一般財源		72,471		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
翌年度繰越額(円)				出前講座(回数)		21	14	21

25		担当名	危機管理課	施策の成果等			
事業名		自主防災活動促進事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○自主防災組織の活動支援</p> <p>組織運営や資機材整備、避難路整備等について助成金の交付を行うとともに、自主防災組織活動活性化助成金制度の活用を促し、組織活動の活性化を図った。また、自主防災会の会合や訓練に参加し、活動意欲の高揚を図った。</p> <p>さらに、コミュニティ助成事業の実施主体となる組織を選定するための要件を、各地区自主防災会に示すことで、自主防災会の活動目標を明確化した。</p>			
				<p>進捗状況</p> <p>ほぼ計画どおり</p>	<p>計画通りできなかった理由</p>	<p>目標又は改善策</p> <p>防災啓発や防災訓練など自主防災会活動の一層の活性化を図るため、防災意識の啓発と高揚に努める。</p>	
予算額(円)		5,910,000					
決算額(円)		4,811,953					
財源内訳	国						
	県						
	地方債						
	その他	2,000,000		<p>指標</p> <p>平成26年度 平成27年度 平成28年度</p>			
	一般財源	2,811,953		<p>訓練・啓発等実施組織数</p> <p>39 40 40</p>			
翌年度繰越額(円)							

26		担当名	危機管理課	施策の成果等			
事業名		災害用備蓄事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○アルファ化米などの災害用物資の配備</p> <p>「南海トラフ地震等に対応した備蓄方針」を参考に、すべての備蓄品目等について目標を達成した。</p>			
				<p>進捗状況</p> <p>計画どおり</p>	<p>計画通りできなかった理由</p>	<p>目標又は改善策</p> <p>災害時に避難所での生活を余儀なくされた市民等が少しでも安心して過ごせるよう、計画的に備蓄物資を整備する。</p>	
予算額(円)		7,326,000					
決算額(円)		5,792,180					
財源内訳	国						
	県						
	地方債						
	その他	3,500,000		<p>指標</p> <p>平成26年度 平成27年度 平成28年度</p>			
	一般財源	2,292,180		<p>アルファ化米の備蓄量(食)</p> <p>17,868 23,638 39,840</p>			
翌年度繰越額(円)							

27		担当名	危機管理課	施策の成果等				
事業名		「ため池ハザードマップ」作成事業		<平成28年度の取り組み> ○ため池ハザードマップの作成、配布 ○カラーユニバーサルデザインの認証取得				
				前年度作成した「ため池ハザードマップ」を配布するとともに、新たに市内13カ所のため池を対象に「ため池ハザードマップ」を作成し、市公式ウェブサイトにて公表した。				
予算額(円)		11,302,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		9,674,806		ほぼ計画どおり		平成28年度に作成したハザードマップについてカラーユニバーサルデザイン認証を取得し、対象地域に戸別配布する。		
財源内訳	国							
	県	8,000,000						
	地方債							
				指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
				ハザードマップを作成した池の数			8	13
翌年度繰越額(円)								

28		担当名	危機管理課	施策の成果等				
事業名		避難困難地域対策事業		<平成28年度の取り組み> ○津波避難施設の建設工事 ○施設建設に伴う老朽施設の解体撤去				
				里浦町南部地区津波避難複合施設の整備を完了した。				
予算額(円)		169,400,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		165,052,600		完了				
財源内訳	国	85,873,000						
	県	5,000,000						
	地方債	60,000,000						
				指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
				津波避難複合施設整備		基本設計着手	本体工事着手	整備完了
翌年度繰越額(円)								

市民環境部

29		担当名	市民協働推進課				施策の成果等				
事業名	消費者相談窓口充実事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○消費生活に関する苦情・相談対応 ○消費生活センターの周知 ○講演会、出前講座等の開催による啓発 ○相談員のレベルアップ（研修等）</p> <p>市消費生活センターにおいて、専門的知識を持った相談員が、市民から消費生活に関する苦情・相談を受け、解決に向けた助言や情報提供等を行った。 広報なると等に啓発記事を掲載したほか、相談員による出前講座の実施、消費者問題講演会を他のイベントと同時開催するなどし、消費者トラブル防止に向けた啓発を行った。</p>								
							予算額(円)	4,679,000			進捗状況
財源内訳	決算額(円)		4,138,221		ほぼ計画どおり		市消費生活センターにおける相談業務の継続、地域・学校での出前講座やチラシ配布等による消費者教育の充実、地域での見守りネットワークの構築を進める。				
	国	県	2,356,000								指標
		地方債					消費者問題講演会開催（回数）	1	1	1	
		その他					消費者問題講演会参加人数（人）	150	120	120	
		一般財源	1,782,221								
翌年度繰越額(円)											

30		担当名	市民協働推進課				施策の成果等				
事業名	市民協働のまちづくり推進事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○飛び込み型出前市長室の開催 ○まちづくり団体の活動に対するサポート ○協働拡充に向けた環境整備</p> <p>市民協働推進本部会議及びワーキンググループを開催し、効果的な職場内研修等について検討し、各職場で研修を実施した。WeLoveなるとまちづくり活動応援補助金について、行政提案型部門を創設した。 市公式ウェブサイト内「市民協働のまちづくり」コーナーを通じて、まちづくりに関する情報を集約するとともに、SNSを活用するなど情報発信を強化し、市民の主体的なまちづくり活動のサポートを行った。 改訂した子ども向け用自治基本条例パンフレットを市内小学校に配布し、授業等で条例に対する理解を深めた。</p>								
							予算額(円)	3,338,000			進捗状況
財源内訳	決算額(円)		3,147,207		計画どおり		自治基本条例の周知啓発、職員の研修等を継続して行うとともに、市公式ウェブサイトや広報紙等を活用し、情報発信に努める。				
	国	県									指標
		地方債					市民等との協働事業数（事業）	131	146	159	
		その他	2,222,000				市民協働のまちづくりウェブサイト更新回数（回）	83	83	55	
		一般財源	925,207								
翌年度繰越額(円)											

市民環境部

31		担当名	施策の成果等			
		市民協働推進課	<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○地域づくり事業への支援 ○自治振興会相談業務の実施 ○町内会等への加入促進</p> <p>各地区自治振興会に「地域づくり事業活性化補助金」を交付し、各地区におけるまちづくり活動を支援するとともに活動・行事等の情報発信を行った。 会長会を開催し、地域が抱える課題等の把握・情報交換に努めた。また、町内会への加入率向上のため、窓口で加入促進パンフレットを配布したほか、宅建協会・自治振興連合会と本市の三者で協定を締結し、不動産業者を通じ、契約者に当該パンフレットを配布し加入を呼びかけた。</p>			
事業名		自治振興会連携促進事業				
予算額(円)		11,004,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策	
決算額(円)		11,004,000	計画どおり		各地区におけるまちづくり活動の支援や情報発信を行うとともに、町内会への加入促進を図る。	
財源内訳	国					
	県					
	地方債					
	その他					
一般財源	11,004,000	指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
翌年度繰越額(円)			地区自治振興会と協働して実施している事業(事業)	19	20	20

32		担当名	施策の成果等			
		市民協働推進課	<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○コミュニティ活動に必要な備品等の整備に対する支援</p> <p>備前島神輿保存会(神輿新調)に対して助成を行うとともに、広報紙等で団体の活動等を紹介するなど、伝承文化を次世代に引き継ぐ活動を地域とともに実施した。</p>			
事業名		コミュニティ助成事業				
予算額(円)		2,500,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策	
決算額(円)		2,500,000	計画どおり		(財)自治総合センターの助成金を活用し、地域の要望に基づき応募を継続して行う。	
財源内訳	国					
	県					
	地方債					
	その他	2,500,000				
一般財源		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
翌年度繰越額(円)			助成を行った団体数(団体)	1	1	1
			助成を受けた団体数(累計)(団体)	32	33	34

市民環境部

33		担当名	施策の成果等			
		文化交流推進課・ 観光振興課	〈平成28年度の取り組み〉			
事業名		国際・国内交流推進事業	<p>○第21回リュネブルク市親善使節団の受入れ ○中国友好都市などとの交流事業</p> <p>第21回リュネブルク市親善使節団を迎え、市内中学校、高校の協力を得てホームステイを行う等、若い世代の交流も行った。 張家界市人民代表大会主任をはじめとする訪問団が来鳴したほか、張家界市で開催された中国国際旅行商大会への参加、鳴門日中友好協会会員とともに張家界市を訪問するなど交流を深めた。</p>			
予算額(円)		3,904,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策	
決算額(円)		3,174,966	計画どおり		<p>姉妹都市交流において、市民同士の交流や若い世代の交流の促進を図る。</p>	
財源内訳	国					
	県					
	地方債					
	その他					
一般財源	3,174,966	指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
翌年度繰越額(円)			使節団新規参加者の割合(リュ市・鳴門市)(%)	67	66	62
			使節団への学生の参加者数(リュ市・鳴門市)(人)	12	12	12

34		担当名	施策の成果等			
		文化交流推進課	〈平成28年度の取り組み〉			
事業名		文化振興事業	<p>○文化展、市展、芸能祭の開催等 ○音響、照明機器等の貸出しによる支援</p> <p>鳴門市芸術祭として、文化展、市展、芸能祭を開催し、市民文芸を発刊した。また、文化月間協賛イベントの広報活動、市民ギャラリーなどの文化事業を実施したほか、文化活動の活性化のため、文化活動サポート事業として音響・照明・映像機器の貸し出しなどを行った。 徳島新聞社と共催でのコンサートやNHKとの共催による公開番組収録を開催した。</p>			
予算額(円)		1,496,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策	
決算額(円)		1,305,059	ほぼ計画どおり		<p>鳴門市芸術祭の開催や音響機器等の貸出、各種文化事業の実施など、文化・芸術を通じたにぎわいづくりを推進する。</p>	
財源内訳	国					
	県					
	地方債					
	その他	203,900				
一般財源	1,101,159	指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
翌年度繰越額(円)			芸術祭開催延べ日数(日)	26	26	26
			市民文化講座数(日)	20	18	17

35		担当名	施策の成果等						
		「第九」ブランド化推進室・戦略企画課・学校教育課	<平成28年度の取り組み> ○啓発、次世代育成事業等の推進 ○「第九」交響曲演奏会、「美術館でなるとの第九」等の開催 ○ドイツ館周辺イルミネーション設置						
事業名		アジア初演「なると第九」ブランド化プロジェクト推進事業	①観光産業化推進（イルミネーション事業、「なると第九」ツアー開発、商品開発） ②次世代育成（幼小中での「なると第九」現地学習・歴史学習・合唱講習、ジュニア演奏会実施準備） ③啓発PR（巡回パネル展開催等広報活動、広報啓発グッズの作成配布、誘導案内・PR看板設置等） ④演奏会実施（文化会館・大塚国際美術館演奏会等） ⑤収容所跡地環境向上（史跡表示標柱設置）						
予算額(円)		16,897,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
決算額(円)		16,643,170	ほぼ計画どおり		プロジェクト実施計画を基に、施策の具体的な実施内容及び事業経費を検討し、計画的にプロジェクトを産学官民連携のもと推進していく。				
財源内訳	国	16,400,000			指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県				ドイツ館周辺への来訪者数(人)			69,174	70,000
	地方債								
	その他								
一般財源	243,170								
翌年度繰越額(円)									

36		担当名	施策の成果等						
		「第九」ブランド化推進室	<平成28年度の取り組み> ○ドイツ館収蔵史料のデジタル化 ○ウェブサイト、史料検索システムの構築 ○記憶遺産企画展の開催						
事業名		(新)ユネスコ記憶遺産登録推進事業	①資料の整理・選択と台帳作成・台帳用写真撮影を行った。②県教育委員会と共同で「板東俘虜収容所関係資料」ユネスコ「世界の記憶」調査検討委員会を開催した。③対象資料のレプリカ作成に着手した。 ④申請対象資料をデジタル化しWEBで公開した。⑤ユネスコ「世界の記憶」に関する企画展示やイベントを通して周知啓発に取り組んだ。 ⑥ドイツ・リュネブルグ市所蔵資料の調査と、リュネブルグ博物館で開催される企画展に協力した。						
予算額(円)		14,800,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
決算額(円)		12,442,215	ほぼ計画どおり		対象となる「記録資料」の安全な保存活用に向けて検討を行うとともに、資料活用に重点を置いた事業の企画の推進を行う。				
財源内訳	国	10,650,000			指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県				ドイツ館周辺への来訪者数(人)				70,000
	地方債								
	その他								
一般財源	1,792,215								
翌年度繰越額(円)		1,520,339							

市民環境部

37		担当名	環境政策課	施策の成果等						
				〈平成28年度の取り組み〉						
事業名		環境学習推進事業		○環境学習講座、施設見学の実施 ○「フクロウと子どもたちの森」の整備 環境学習館において、環境学習に関する各種講座や施設内の見学を実施し、市民の環境に関する意識の普及啓発に努めた。また、市民が利用しやすい「フクロウと子どもたちの森」の環境づくりに努めた。						
予算額(円)		258,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
決算額(円)		192,705		ほぼ計画どおり		好評であったイベントは継続・拡充し、利用率の低いイベントを見直すなど、効率性を図ることで利用者増加に取り組む。				
財源内訳	国					指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県					イベント・講座実施数(件)		70	33	30
	地方債					環境学習館利用者数(人)		7,887	7,335	7,429
	その他									
一般財源	192,705									
翌年度繰越額(円)										

38		担当名	環境政策課	施策の成果等						
				〈平成28年度の取り組み〉						
事業名		地球温暖化対策実行計画推進事業		○「緑のカーテンコンテスト」の開催 ○ノーマイカーデー、クールビズの推進 第4次鳴門市地球温暖化対策実行計画に基づき温暖化対策に取り組んだ。 市民への啓発として「緑のカーテンコンテスト」の開催や市役所内でのノーマイカーデーやクールビズの推進など、省エネ対策を推進した。また、「広報なると」を通じて、市民や事業者の方への節電の啓発に取り組んだ。						
予算額(円)		70,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
決算額(円)		65,000		ほぼ計画どおり		第4次鳴門市地球温暖化対策実行計画に基づく施策を推進し、市民とともに温暖化抑制に取り組む。				
財源内訳	国					指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県					電気使用料(千kwh)		18,220	18,122	20,904
	地方債					温室効果ガス排出量(t)		15,543.3	15,252.8	21,363.3
	その他									
一般財源	65,000									
翌年度繰越額(円)										

市民環境部

39		担当名	環境政策課	施策の成果等				
				〈平成28年度の取り組み〉				
事業名		再生可能エネルギー導入推進事業		○再生可能エネルギー導入計画の策定 ○公共施設等への太陽光発電設備設置の検討 市内の太陽光発電を設置した施設について、太陽エネルギーの利用を継続している。 「風力発電等環境アセスメント基礎情報整備モデル事業」を利用して陸上ゾーニング評価マップを作成した。 環境省「平成28年度風力発電等に係るゾーニング手法検討モデル事業」を受託し、海域における洋上ゾーニング評価マップの作成に取り組み、様々な調査・研究を行った。 ○太陽光発電導入箇所：目標2箇所、実績0箇所				
予算額(円)		19,800,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		18,896,452		未達成	太陽光パネルが設置可能な公共施設は概ね設置が完了したことから今年度の設置に至らなかったため。	市有地等を活用した自然エネルギーの利用を継続するとともに、再生可能エネルギー導入計画に係る洋上ゾーニング評価マップ作成を推進する。		
財源内訳	国	18,896,452						
	県							
	地方債							
	その他							
一般財源			指標			平成26年度	平成27年度	平成28年度
翌年度繰越額(円)				再生可能エネルギー導入に関する会議の開催(回)		11	10	7
				洋上ゾーニング評価マップ作成検討会議(回)				5

40		担当名	環境政策課	施策の成果等				
				〈平成28年度の取り組み〉				
事業名		(新) なんと環境プラン推進計画策定事業		○市民アンケートの実施 ○環境ワークショップの開催 ○推進計画の策定 市民1500人を抽出して「環境づくりに関する意識調査」をアンケートを実施し、環境ワークショップを2回開催した。平成33年度までの5年間で取り組む「なんと環境プラン推進計画2017」を策定した。				
予算額(円)		980,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		900,530		完了				
財源内訳	国							
	県							
	地方債							
	その他							
一般財源	900,530		指標			平成26年度	平成27年度	平成28年度
翌年度繰越額(円)				なんと環境づくり推進市民会議と庁内環境会議(回)		2	2	3
				「なんと環境プラン推進計画2017」の策定(%)				100

41		担当名	施策の成果等				
		環境政策課	〈平成28年度の取り組み〉				
事業名		水域環境改善・浄化対策事業	<p>○河川等の水質調査の実施 ○EM活性液培養装置の更新 ○EM活性液培養装置の貸与及び資材の提供</p> <p>城見橋・木津神橋付近の公共用水域で毎月水質調査を実施するとともに、市内各所における年1回の市内水質総合調査を実施した。 各自治振興会等にEM培養装置の設置を働きかけて、新たに池谷地区に設置することができ、萩原地区において機器を更新した。また、市民団体等と新池川の水辺環境改善事業に取り組んだ。 ○EM培養装置貸与団体地区数：目標8箇所、実績8箇所</p>				
予算額(円)		3,672,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		2,097,143	計画どおり		EM普及向上のため、EM培養装置の新規貸与について、未設置の地域に働きかけを行うことで、市内全域における河川の水質改善を促進する。		
財源内訳	国						
	県						
	地方債						
	その他	1,100,000					
一般財源	997,143	指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)			EM培養装置貸与団体地区数(地区)		7	7	8
			EM資材費(千円)		653	753	1,038

42		担当名	施策の成果等				
		クリーンセンター管理課・危機管理課	〈平成28年度の取り組み〉				
事業名		旧ごみ焼却施設解体撤去及び跡地利用推進事業	<p>○土壌調査、跡地利用の検討</p> <p>旧ごみ焼却施設の解体撤去跡地で土壌調査を実施した。</p>				
予算額(円)		1,800,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		691,200	完了				
財源内訳	国						
	県						
	地方債						
	その他						
一般財源	691,200	指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)			ごみ処理施設解体撤去建物面積(m ²)		0	5,114	
			跡地利用庁内推進委員会開催回数(回)		0	0	0

市民環境部

43		担当名	施策の成果等			
		クリーンセンター 廃棄物対策課	〈平成28年度の取り組み〉			
事業名		(新) 災害廃棄物処理計画策定事業	○災害廃棄物処理計画の策定			
			事業計画に基づいて、鳴門市廃棄物減量等推進審議会に諮るとともに、パブリックコメントを実施することにより市民からの意見を反映させた災害廃棄物処理計画を策定した。			
予算額(円)		2,500,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策	
決算額(円)		2,376,000	完了			
財源内訳	国					
	県					
	地方債					
	その他	300,000				
一般財源	2,076,000	指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)			鳴門市廃棄物減量等推進審議会の開催(回)			2

44		担当名	施策の成果等			
		クリーンセンター 廃棄物対策課	〈平成28年度の取り組み〉			
事業名		ごみ減量対策事業	○電気式生ごみ処理機、コンポストの購入補助、EMボカシの配布 ○指定ごみ袋利用による家庭ごみの排出抑制 ○地域団体へ出向いてごみ減量啓発活動 ○雑がみ等回収支援策の実施			
			電気式生ごみ処理機25基、コンポスト26個の購入補助、EMボカシ159個を配布した。小学生に社会科副読本「くらしとごみ」を配布するとともに、ごみ減量スローガンコンクールを実施し、入賞作品をクリーンセンターに展示したほか、うずしお女性学級を対象に出前講座を開催し、ごみについての4R意識の向上を図ったほか、オリジナルマイバッグ運動を呼び掛け、ごみ減量への啓発を図った。紙類中の雑がみ回収については、庁内、衛生組合連合会、自治振興会へ回収を依頼した。 ○全体のごみ排出量：目標17,770t、実績17,754t			
予算額(円)		50,369,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策	
決算額(円)		44,206,161	計画どおり		現在の事業を継続していくことに加えて、生ごみの水切りや雑がみ回収について、各地域団体へ出向いて説明と啓発を行い、ごみ減量に向けた取り組みがより一層強化できるよう働きかけていく。	
財源内訳	国					
	県					
	地方債					
	その他	44,206,161				
一般財源		指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)			電気式生ごみ処理機、コンポストの購入補助(世帯)	53	42	51
			全体のごみ排出量(t)	18,574	18,187	17,754

市民環境部

45		担当名	施策の成果等						
		クリーンセンター 廃棄物対策課	〈平成28年度の取り組み〉						
事業名		資源ごみ対策事業	<p>○資源ごみ回収団体への支援による資源ごみ回収促進 ○出前講座等による制度周知</p> <p>資源ごみ回収団体に対し、指定品目（新聞・雑誌・ダンボール・雑がみ・スチール缶・アルミ缶・古布類）の回収量に応じた報奨金（1kgあたり5円）を交付するとともに、缶類の回収に必要なビニール袋を提供した。</p>						
予算額(円)		13,949,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
決算額(円)		11,476,555	計画どおり		引き続き、資源ごみ回収制度の周知を図るとともに、各団体の抱える課題や問題の解決に向け個別に支援していく。 また、資源ごみ回収団体の新設に努める。				
財源内訳	国				指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県				資源ごみ回収団体回収量 (t)		2,118	1,959	1,846
	地方債				資源ごみ回収団体数 (団体)		189	191	194
	その他	11,476,555							
一般財源									
翌年度繰越額(円)									

46		担当名	施策の成果等						
		クリーンセンター 廃棄物対策課	〈平成28年度の取り組み〉						
事業名		不法投棄監視市民パトロール支援事業	<p>○原材料等の提供 ○未結成地区への働きかけ ○不法投棄物撤去活動の支援</p> <p>不法投棄が多い山間部および海岸部を擁する地域においてはほぼパトロール隊が結成されている。パトロール隊の活動に対して、資材の提供や回収物の受入の支援を行うとともに、「鳴門市不法投棄監視パトロール連絡協議会」が実施する不法投棄の未然防止のための事業に対して補助金を交付して活動の支援を行っている。県道大谷榎木線において、官民協働による不法投棄物一斉撤去作業を行った。</p>						
予算額(円)		343,908	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
決算額(円)		343,376	ほぼ計画どおり		自治振興会環境部会の協力を得て、不法投棄監視パトロール隊の新規結成に向けた取り組みを行う。 既存のパトロール隊に対しては、関係機関との連絡調整や資材の提供などを継続して行うとともに、補助金を支出することにより活動の幅が広がるよう支援していく。				
財源内訳	国				指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県				不法投棄連絡協議会の開催数 (回)		4	6	6
	地方債				パトロール隊認定団体数 (団体)		11	11	11
	その他								
一般財源	343,376								
翌年度繰越額(円)									

健康福祉部

47		担当名	健康増進課	施策の成果等						
				〈平成28年度の取り組み〉						
事業名		市民の健康づくり対策事業		<p>○生活習慣病予防のための幼児の運動教室、スロージョギング教室の開催 ○ヘルスマイトの育成支援 ○自殺予防対策講演会の開催</p> <p>肥満予防ファイルを生活習慣サポートノートに変更。内容、使用方法を検討後、ホームページに掲載し、市民が活用できるようにした。健康なと21（第二次）推進ワークショップにて推進計画の検討し、中間評価にむけて取り組むこととした。ヘルスマイト養成講座を開催し、33名の人材育成するとともに、栄養教室等の開催した。平成24年度から「絵本」をテーマとしたメンタルヘルス対策を継続。講演会を開催し、知識の啓発・普及に努めた。</p>						
予算額(円)		1,709,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
決算額(円)		1,558,985		計画どおり		健康なと21（第二次）推進事業について、現在の事業の中間評価を実施し、H30～34年度までの重点目標、アクションプラン等を作成する。				
財源内訳	国					指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県	428,000				ヘルスマイトの数（人）		32	33	33
	地方債									
	その他	143,500								
一般財源	987,485									
翌年度繰越額(円)										

48		担当名	健康増進課	施策の成果等						
				〈平成28年度の取り組み〉						
事業名		がん検診事業		<p>○胃がん・肺がん等各種がん検診の実施 ○胃がんリスク検診（ABC検診）の実施 ◎中学生を対象としたピロリ菌検査の実施</p> <p>40歳～60歳の節目年齢を対象に受診意向調査するとともに、受診希望者には問診票等を送付し受診を促した。また、受診勧奨用リーフレットをかかりつけ医やかかりつけ薬剤師から配布した。また、子宮がん・乳がん検診は20歳・40歳の新規対象者と過去に受診していない対象者に無料クーポン券を送付し、未受診者には再度、受診勧奨（個人通知）を行った。特定健診とがん検診を同日実施し、受診率の向上に努めたほか、中学校養護教諭の協力のもと、中学2・3年生を対象に尿中ピロリ菌検査を実施し、保護者にも胃がん検診の受診勧奨を行った。○各がん検診受診率（平均）：目標10%、実績7.2%</p>						
予算額(円)		19,320,128		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
決算額(円)		19,320,047		未達成	平成23年度から実施されていた国のがん検診推進事業が前年度に終了した事に伴い、市民の受診行動が低下し目標とする受診率に達しなかったものとする。	地域の集まり等における条例の趣旨説明にあわせて、がん検診についても周知啓発を行い、受診行動につなげていく。				
財源内訳	国	1,111,000				指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県					各がん検診受診率の平均（%）		8.42	8.46	7.20
	地方債									
	その他	377,500								
一般財源	17,831,547									
翌年度繰越額(円)										

49		担当名	健康増進課	施策の成果等								
事業名		母子保健事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○鳴門市版ニューボラでの包括的な支援の実施 ○妊婦健康診査の補助（14回） ○妊婦歯科健診の実施 ◎産後2週間目健診の実施 ◎産前・産後サポート事業の実施</p> <p>早期の妊娠届出を進めるとともに、妊娠届出時に、子育て世代包括支援センター母子保健コーディネーター（保健師・助産師）による面接を実施し、ハイリスク妊産婦に対する支援を実施した。また、妊婦一般健康診査、妊婦歯科健康診査及び産後2週間目健康診査について必要性の説明を行うとともに、センターにおいて、妊娠・出産・子育てに関する相談・保健指導を実施した。</p>								
				予算額(円)	47,242,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
決算額(円)		43,071,347		未達成	相談件数等については、ほぼ横ばいであるが、妊婦歯科健診については、鳴門市内の歯科医院だけでなく、広域的に利用できる体制を整備したが、対象者の理解が思ったほど進んでおらず、受診者数、率ともに目標値を達成することができなかった。	産前・産後サポート事業等妊産婦への支援を見直すとともに、妊婦歯科健診等については対象者の理解を得られるよう、様々な機会に事業内容の説明を行っていく。						
財源内訳	国	5,674,000	指標						平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	県	4,399,000	妊婦歯科健康診査を受けた人の割合（％）						42	38	42	
	地方債											
	その他											
一般財源	32,998,347											
翌年度繰越額(円)												

50		担当名	健康増進課	施策の成果等								
事業名		子どもの発達支援事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○発達支援相談の実施（幼稚園年少相当児） ○幼稚園への支援体制の強化</p> <p>集団での遊びや発達検査を行うことで、子どもの発達段階や特性を保護者に対し周知啓発を行ったほか、保護者対象の保護者相談と、幼稚園教諭対象の幼稚園巡回相談を行い、医師等専門職への相談機会を設けた。</p>								
				予算額(円)	1,440,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
決算額(円)		1,309,372		計画どおり		H29～30年度において継続して実施し、事業の評価を行う。						
財源内訳	国		指標						平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	県		相談活用者数（人）						156	149	106	
	地方債											
	その他											
一般財源	1,309,372											
翌年度繰越額(円)												

健康福祉部

51		担当名	健康増進課	施策の成果等						
				〈平成28年度の取り組み〉						
事業名		救急医療対策事業		<p>○夜間、休日在宅当番医制度の確保 ○医療救護所への資機材整備 ○資機材の点検</p> <p>夜間休日在宅当番医制度の時間短縮に向けた協議を行い、夜間休日在宅は22時までとし、以降は徳島県鳴門病院を中心とした二次医療機関での対応とした。 災害時に医療救護所として予定する施設に配置を行うため、オストメイト用トイレを7セット購入した。 災害医療を担う人材育成研修を医師会と共同で開催した。</p>						
予算額(円)		17,039,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
決算額(円)		16,611,880		ほぼ計画どおり		<p>条例の周知啓発とあわせて、救急医療の現状を伝えることにより、市民の理解を促す。 災害医療対応においては、医師会との連携を一層強化する。</p>				
財源内訳	国					指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県	2,540,000				軽度の救急搬送率(%)		35	37	36
	地方債									
	その他									
一般財源	14,071,880									
翌年度繰越額(円)										

52		担当名	健康増進課	施策の成果等						
				〈平成28年度の取り組み〉						
事業名		地域医療を考えるための医療連携強化事業		<p>○地域の医療を地域で守るための条例(仮)の制定 ○鳴門病院との連携による実践講座の開催</p> <p>条例策定審議会を4回開催し、パブリックコメントを実施したのち条例を策定した。また、徳島県鳴門病院との連携事業については、市民向け実践講座を継続して実施した。 ○連携事業の参加者数：目標200人、実績120人</p>						
予算額(円)		564,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
決算額(円)		477,390		未達成	<p>徳島県鳴門病院との連携事業については、参加目標者数を達成できなかった。これはテーマが「糖尿病」であり、市民の参加意欲を促すものでなかったことが原因と考えられる。</p>	<p>連携事業を継続する中で、テーマや実施内容について、より市民の関心をえられるよう検討を行う。</p>				
財源内訳	国					指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県					連携事業の参加者数(人)		364	100	120
	地方債									
	その他									
一般財源	477,390									
翌年度繰越額(円)										

53		担当名	保険課	施策の成果等														
事業名		国民健康保険料収納対策事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○口座振替利用の促進 ○嘱託収納員による臨戸徴収の実施</p> <p>嘱託収納員による臨戸徴収を継続実施するとともに、納付者の利便性向上及び収納率向上に効果が期待できる口座振替への加入促進を行った。滞納者には、接触機会の確保に努めながら、財産調査による納付能力の把握と納付交渉を随時行った。 ○平成28年度国民健康保険収納率（現年度課税分） 目標：94.1%、実績：94.8%</p>														
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策												
予算額(円)		11,629,000																
決算額(円)		10,294,017																
財源内訳	国			<p>滞納者とのさらなる接触機会の確保を図るとともに、口座振替郵送用依頼書の作成・配布により、保険料の口座振替利用を進める。</p>														
	県																	
	地方債																	
	その他																	
一般財源	10,294,017		<p>指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国民健康保険料収納率(現年) (%)</td> <td>94.0</td> <td>94.4</td> <td>94.8</td> </tr> <tr> <td>国民健康保険料収納率(現年+滞繰) (%)</td> <td>85.1</td> <td>87.0</td> <td>87.7</td> </tr> </tbody> </table>					平成26年度	平成27年度	平成28年度	国民健康保険料収納率(現年) (%)	94.0	94.4	94.8	国民健康保険料収納率(現年+滞繰) (%)	85.1	87.0	87.7
	平成26年度	平成27年度	平成28年度															
国民健康保険料収納率(現年) (%)	94.0	94.4	94.8															
国民健康保険料収納率(現年+滞繰) (%)	85.1	87.0	87.7															
翌年度繰越額(円)																		

54		担当名	保険課	施策の成果等														
事業名		国保保健事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○保健指導の実施 ○糖尿病性腎症重症化の予防 ○早期介入保健指導事業の実施</p> <p>要治療者や重症化予防対象者に対して、保健師・管理栄養士による保健指導等を実施した。また、実施にあたっては具体例を用いた分かりやすい資料提供を行うことで、疾病への理解を促したほか、かかりつけ医と連携を図り、継続した支援・治療に繋げた。 広報紙やLINE等の活用により、若年からの健診の必要性を広く周知を行い、若年者を対象とした健診を実施するとともに、生活習慣病予備群の者には保健指導を行い、疾病の発症予防に繋げた。 ○重症化予防対象者への訪問率：目標70.0%、実績80.6%</p>														
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策												
予算額(円)		21,214,000																
決算額(円)		15,914,425																
財源内訳	国	1,502,000		<p>重症化予防対象者への保健指導を継続して実施するとともに、糖尿病の早期発見に有効な75g糖負荷試験の導入や、若年者健診の効果的な周知方法の検討を行う。</p>														
	県																	
	地方債																	
	その他																	
一般財源	14,412,425		<p>指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重症化予防対象者の訪問実施人数(人)</td> <td></td> <td>249</td> <td>212</td> </tr> <tr> <td>重症化予防対象者への訪問率(%)</td> <td></td> <td>92.2</td> <td>80.6</td> </tr> </tbody> </table>					平成26年度	平成27年度	平成28年度	重症化予防対象者の訪問実施人数(人)		249	212	重症化予防対象者への訪問率(%)		92.2	80.6
	平成26年度	平成27年度	平成28年度															
重症化予防対象者の訪問実施人数(人)		249	212															
重症化予防対象者への訪問率(%)		92.2	80.6															
翌年度繰越額(円)																		

健康福祉部

55		担当名	保険課	施策の成果等					
事業名	特定健診・特定保健指導事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○特定健康診査・特定保健指導の実施 ◎コールセンター方式による受診勧奨の実施 ○チラシ、リーフレットの配布 など</p> <p>特定健診対象者に対して、受診券を送付し、受診を促した。また、受診勧奨リーフレットの同封や、広報などでの啓発のほか、他課イベントや大型商業店舗でのPR、コールセンター方式による受診勧奨を実施し、受診率の向上に努めた。</p> <p>頸部エコー検査を組み合わせた巡回健診バスによる特定健診では、国保加入率が高いと考えられる一次産業従事者が属する漁協・農協を会場に加え、受診しやすい環境を整えた。</p> <p>○特定健診受診率：目標55.0%、実績28.3%</p>						
			進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
予算額(円)	51,928,000		未達成	生活習慣病は初期段階では自覚症状がなく、また、既に生活習慣病等で治療中の者にとっては健診の必要性の理解が得られにくく、目標の受診率に達しなかった。	対象者の年代や未受診理由等特性に応じた勧奨資材の作成等さらなる工夫を講じるとともに、協会けんぽと連携した啓発活動を行い、受診意欲の高揚に繋げる。				
決算額(円)	28,765,485								
財源内訳	国	11,831,000	指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度		
	県	9,594,000			特定健診受診者数(人)	3,219	3,343	3,128	
	地方債					特定健診受診率(%)	28.2	29.7	28.3
	その他								
一般財源	7,340,485								
翌年度繰越額(円)									

56		担当名	長寿介護課	施策の成果等					
事業名	老人クラブ活性化促進事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○老人クラブ運営費の助成 ○友愛訪問員活動の推進</p> <p>老人クラブ連合会への補助、介護予防事業の研修会や実施イベント等への講師・職員派遣、友愛訪問活動への支援、包括支援センターとの連携、単位クラブのいきいきサロン実施に向けた啓発等を行った。</p>						
			進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
予算額(円)	3,082,000		ほぼ計画どおり		加入促進を図るとともに、介護予防事業とのマッチングにより、魅力ある健康づくり、生きがいづくり活動が充実するよう促していく。				
決算額(円)	3,082,000								
財源内訳	国		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度		
	県	2,054,000			会員数(人)	3,026	2,913	2,804	
	地方債					個別活動参加者数(人)	777	749	791
	その他								
一般財源	1,028,000								
翌年度繰越額(円)									

健康福祉部

57		担当名	長寿介護課	施策の成果等			
事業名		高齢者無料バス優待事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○無料バス優待券の交付（全線適用）</p> <p>高齢者の移動手段を確保するため、市内バス路線における無料優待券を交付したほか、利用状況の把握のため、利用者数の調査を行うとともに、優待券の申請者に対するアンケート調査を実施した。</p>			
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策	
予算額(円)		7,040,000					
決算額(円)		7,039,060					
財源内訳	国			利用状況の把握等に努め、事業の有効性の検討を行う。			
	県						
	地方債						
	その他						
一般財源	7,039,060	鳴門市高齢者等無料バス券申請件数（件）		指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度
翌年度繰越額(円)				314	321	325	

58		担当名	長寿介護課	施策の成果等			
事業名		(新)老人福祉センター耐震化事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○耐震補強工事の実施 ○耐震後の施設の位置づけ及び利用形態に関する検討</p> <p>耐震改修工事を実施したことから、旧教育委員会棟を代替施設として娯楽室・機能訓練室、シルバー人材センター、社会福祉協議会事務局を移転した。 耐震改修後、老人福祉センター・勤労青少年ホームを一体化し、幅広い世代が利用できる「健康福祉交流センター」の整備に向けた改造工事を実施した。</p>			
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策	
予算額(円)		152,355,000					
決算額(円)		147,994,226					
財源内訳	国	25,225,161		完了			
	県						
	地方債	103,100,000					
	その他						
一般財源	19,669,065	耐震化工事進捗状況（％）		指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度
翌年度繰越額(円)							100

59		担当名	長寿介護課	施策の成果等				
事業名		地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）		〈平成28年度の取り組み〉				
				○介護予防・日常生活支援総合事業の実施 ○生活支援事業に関する研修会の開催 ◎いきいき百歳体操の普及啓発 ◎いきいきサロン100創出支援 介護予防・日常生活支援総合事業（新総合事業）を開始した。特に、いきいきサロン100創出支援事業については、平成28年度末時点で、34箇所のサロンが開設されており、徳島県理学療法士会・徳島県作業療法士会の協力により、全てのサロンでいきいき百歳体操に取り組み、介護予防効果を挙げている。				
予算額(円)		184,529,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		142,750,480		ほぼ計画どおり		更なる効果的な予防活動の実施を継続的に進めることができるよう支援内容の充実を検討するとともに、事務効率の改善に向けたシステム構築等を進める。		
財源内訳	国	41,462,220						
	県	17,830,185						
	地方債							
	その他	36,407,858						
一般財源	47,050,217		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)				介護予防教室参加者（人）		1,419	1,434	1,521
				要介護（要支援）認定率（％）		19.6	19.4	18.8

60		担当名	長寿介護課	施策の成果等				
事業名		地域支援事業（包括的支援事業及び任意事業）		〈平成28年度の取り組み〉				
				○地域包括支援センターの機能強化 ○在宅医療・介護サービス提供体制の構築に向けての検討 ○介護給付費等適正化の推進 地域における生活支援体制構築を図るため、情報収集・関係者の連携を図り、検討を進めるための協議会の設置準備を進めるとともに、不適正な介護報酬算定が起りやすい事項について、重点的に改善指導の取り組みを進めた。				
予算額(円)		81,127,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		76,416,046		ほぼ計画どおり		高齢者をはじめとした市民が安心して利用できるサポート等の創出のため、生活支援体制整備事業を推進するとともに、総合相談や認知症対策など地域包括ケアシステムの構築に向けた事業推進を図っていく。		
財源内訳	国	31,672,812						
	県	14,901,128						
	地方債							
	その他							
一般財源	29,842,106		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)				総合相談件数（件）		1,919	2,214	2,022

健康福祉部

61		担当名	長寿介護課	施策の成果等				
事業名		基幹型地域包括支援センター		〈平成28年度の取り組み〉				
				○鳴門市自立支援ケア会議の開催 ○認知症初期集中支援チームの活動の本格化 困難事例対応の強化、地域型センターとの調整・後方支援（ケアマネ支援等）、自立支援ケア会議の実施対象者の拡充と連携強化、認知症初期集中支援チームの活動の本格化を図った。また、生活支援コーディネーターを中心に情報収集に努めた。				
予算額(円)		26,326,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		16,625,927		計画どおり		自立支援ケア会議の対象者の拡大や認知症初期集中支援チームの活動の拡大、市内5箇所の地域包括支援センターや介護支援専門員の支援等に取り組む。		
財源内訳	国	10,267,140						
	県	3,242,055						
	地方債							
	その他							
一般財源	3,116,732		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)				自立支援ケア会議で検討されたケース(件)			20	95

62		担当名	長寿介護課・社会福祉課	施策の成果等				
事業名		災害時要援護者避難支援事業		〈平成28年度の取り組み〉				
				○追加対象者への通知 ○個別支援計画の作成及び更新 ○要援護者の支援体制の整備、充実 要援護者台帳システムで年2回対象者を判定し、登録案内を行うとともに、情報更新を行った。 また、要援護者台帳システムの更新や本制度の方向性・課題等についての検討を進めた。				
予算額(円)		686,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		395,425		計画どおり		要援護者登録、個別支援計画の作成・更新を実施するとともに、広報や出前講座による市民啓発等、制度にかかる市民理解を深め、必要とされる方が申請しやすい環境を作っていく。		
財源内訳	国							
	県							
	地方債							
	その他							
一般財源	395,425		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)				個別支援計画作成件数(件)		2,748	2,885	2,615

63		担当名	人権推進課	施策の成果等				
				〈平成28年度の取り組み〉				
事業名		人権啓発推進事業		○人権の花運動の実施 ○人権セミナーの開催 ○人権スポーツ教室の開催 人権の花運動として、第一中学校学区の3小学校にて花の苗を配布したほか、同和問題・男女共同参画を含む人権セミナーを計5回開催した。徳島インディゴソックス・日赤徳島県支部との連携により、市内3箇所の児童クラブで、ふれあい人権スポーツ教室を開催し、幼少期からの人権に対する意識啓発を行った。				
予算額(円)		324,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		323,660		ほぼ計画どおり		人権セミナーと他イベントとの日程重複を避け、幅広いテーマ設定などにより、参加しやすいセミナーを目指し、集客数の増加を図る。		
財源内訳	国							
	県	305,000						
	地方債							
	その他							
一般財源	18,660		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)				人権セミナー参加者数(人)			495	420

64		担当名	人権推進課	施策の成果等				
				〈平成28年度の取り組み〉				
事業名		女性子ども支援事業		○女性子ども支援センターでの相談業務 ○男女共同参画推進条例説明会の開催及びパンフレット作成 ○女性活躍推進法の周知及び推進 DV支援についてパートナーシップ支援協定を締結した自治体との情報連携を図り、DV等被害者支援を図るとともに、パンフレットを作成し、出前講座等で市民等への意識啓発を図った。				
予算額(円)		2,427,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		1,598,873		計画どおり		鳴門市男女共同参画条例の周知啓発を通じて、DVや児童虐待の防止に努める。また、職業生活における女性の活躍を推進していく。		
財源内訳	国							
	県	78,000						
	地方債							
	その他	300,000						
一般財源	1,220,873		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)				協力事業者等数(件)			11	22

健康福祉部

65		担当名	人権福祉センター	施策の成果等				
				〈平成28年度の取り組み〉				
事業名		人権文化祭開催事業		○人権文化祭の開催 四国大学学生からのパネル出品等移動展の充実や、開館時間の延長など、文化祭に参加しやすい環境づくりを図ったほか、前夜祭講演会を開催した。また、27年度に引き続き小学生児童を対象に同和カルタ大会を開催した。				
予算額(円)		1,040,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		948,838		ほぼ計画どおり		来場者数の増加に繋げるため、人権文化祭の移動展示を拡充し、人権文化祭での参加者の感想やアンケート結果などを踏まえ、来場しやすい環境づくりに努める。		
財源内訳	国							
	県	545,000						
	地方債							
	その他							
一般財源	403,838		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)				人権文化祭展示作品数		1,903	2,044	1,939
				人権文化祭来場者数(人)		9,210	9,517	8,610

66		担当名	社会福祉課	施策の成果等				
				〈平成28年度の取り組み〉				
事業名		鳴門市地域福祉(活動)計画策定事業		○市民ワークショップの開催 ○地域福祉(活動)計画策定委員会の設置 計画の策定方針や体制を明らかにするため、地域福祉計画審議会を設置するとともに、官学協働も見据え徳島大学との共同研究契約を締結した。 地域住民と市・市社協職員で構成する市民会議を設置し、市民会議メンバーならびにその他地域住民による地域座談会をワークショップ形式で地域別で開催した。				
予算額(円)		1,513,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		756,176		計画どおり		生活課題解決に向けた計画素案を作成。審議会での審議を経て、素案校正。素案を議会へ報告後、パブリックコメント実施。審議会から市長に答申後、計画策定する。		
財源内訳	国							
	県							
	地方債							
	その他							
一般財源	756,176		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)		500,000		鳴門市地域福祉(活動)計画策定				継続

健康福祉部

67		担当名	社会福祉課	施策の成果等					
事業名		地域生活支援事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○相談支援事業、意思疎通支援事業などの必須事業の実施 ○声の広報制作など任意事業の実施 ◎代読・代筆者の派遣、人工内耳装置の買替費用助成の実施</p> <p>障害者手帳交付時に事業案内冊子配布の他、広報なると、市公式ウェブサイト掲載等、周知を行なうとともに、障がい者団体及び関係機関等への事業説明を実施し、新規事業を開始した。</p>					
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策			
予算額(円)		62,234,000		計画どおり		判断能力の不十分な障がい者の意思決定支援、権利擁護支援に取り組むことにより、地域生活の安定を図る。			
決算額(円)		61,747,477							
財源内訳	国	14,019,000		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	県	7,009,000				相談支援・地域活動支援センター事業延べ利用者数(人)	10,390	11,702	12,415
	地方債								
	その他								
一般財源	40,719,477								
翌年度繰越額(円)									

68		担当名	社会福祉課	施策の成果等					
事業名		(新) 障害者計画・障害福祉計画策定事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>◎アンケート調査の実施</p> <p>障がい児(者)を含む市民3,000名を対象とした障害福祉に関するアンケートを実施するとともに、市民へ障がい者理解の意識付け及び障害支援事業所への計画策定の周知及び協力依頼を行った。</p>					
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策			
予算額(円)		2,000,000		計画どおり		障がい者団体及び障害福祉サービス事業所へのヒアリング、庁内関係課への意見聴取等より得られた課題を踏まえ、平成29年度中に計画を策定する。			
決算額(円)		1,900,800							
財源内訳	国			指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	県					計画策定に向けた市民アンケート実施			完了
	地方債								
その他									
	一般財源	1,900,800							
翌年度繰越額(円)									

健康福祉部

69		担当名	社会福祉課	施策の成果等			
				〈平成28年度の取り組み〉			
事業名		心身障害者等無料バス優待事業		○無料バス優待券の交付 障害者手帳交付者への案内通知に申請時の必要書類を記載するとともに、障害者手帳交付時にも手帳取得により利用できる福祉サービスとして情報提供し申請を促している。			
予算額(円)		1,336,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策	
決算額(円)		1,325,660		計画どおり		対象者への案内を継続し、障がい者の移動手段として利用促進する。	
財源内訳	国						
	県						
	地方債						
	その他						
一般財源	1,325,660		指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)				鳴門市高齢者等無料バス券（障がい者分）交付数	94	90	110

70		担当名	社会福祉課	施策の成果等			
				〈平成28年度の取り組み〉			
事業名		生活困窮者自立支援事業		○自立相談支援事業の実施 ○住居確保給付金の支給 ◎生活困窮世帯の子どもを対象とした学習支援の実施 事業実施要綱を制定するとともに、委託事業者を選定した。また、学習支援事業参加者を増やすために、児童扶養手当受給世帯に2回案内通知（157世帯）を送付した。			
予算額(円)		21,205,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策	
決算額(円)		19,205,753		未達成	生活困窮世帯の中学生が対象といった参加条件、生徒のプライバシー保護等から、周知方法が限られることや、事業初年度であり、十分に理解が得られなかったことも重なり、参加人数が伸びなかった。	関係部署へ協力を仰ぎながら参加人数増加に努めるとともに、参加対象の条件拡大も含め参加者を増やすための方策を検討する。ケースワーカーにより生活保護受給世帯への参加を促していく。	
財源内訳	国	13,640,000					
	県						
	地方債						
	その他						
一般財源	5,565,753		指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)				学習支援事業参加者（人）			16

71		担当名	子どもいきいき課	施策の成果等				
				〈平成28年度の取り組み〉				
事業名		子どものまち推進事業		○子どものまちフェスティバル開催 ○なると再発見子どもバスの実施 「子どものまちフェスティバル」を、「鳴門のまつり」と共催で開催。H28年度は、ボートレース鳴門の「なるちゃんワールド（エア遊具）」を出張開設したことで、子どもたちから好評を得た。 鳴門市子どものまちづくり推進協議会については、地域でのネットワークづくりを推進していくため、加入各団体に新規加入に向けての情報提供や周知を依頼した。				
予算額(円)		558,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		434,710		計画どおり		今後も、参加者・関係団体の意見を取り入れながら実施していく。		
財源内訳	国							
	県							
	地方債							
	その他	24,000						
一般財源	410,710		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)				子どものまちフェスティバル参加者数(人)	10,000	10,000	12,000	
				なると再発見子どもバス参加者数(人)	22	20	16	

72		担当名	子どもいきいき課	施策の成果等				
				〈平成28年度の取り組み〉				
事業名		放課後児童健全育成事業		○地域と連携した児童クラブの運営 ○施設整備についての検討 地域の児童クラブ運営委員会に事業を委託し、放課後児童の安全と健全な育成を図った。また、利用児童が増加している2クラブについて支援の単位を増加させ、受け入れ児童数を拡充した。 老朽化が進む施設については、施設整備について検討を進め、施設整備のための予算を計上した。				
予算額(円)		158,887,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		93,731,680		計画どおり		安全・安心な受け入れ環境を整えるために、老朽化が著しい2児童クラブの施設改善に取り組む。また、高学年まで受け入れができていない児童クラブについて、協議を進める。		
財源内訳	国	32,980,000						
	県	30,205,000						
	地方債							
	その他							
一般財源	30,546,680		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)		60,823,000		児童クラブ年間平均登録児童数(人)	585	558	605	
				鳴門市児童クラブ(支援の単位)数(クラス)	15	14	16	

健康福祉部

73		担当名	子どもいきいき課	施策の成果等				
				〈平成28年度の取り組み〉				
事業名		地域子育て支援拠点事業 (商業施設活用)		○出張にここひろばの実施 ○おめでとう赤ちゃん訪問事業の実施 ○にこここマタニティ事業の実施 「おめでとう赤ちゃん訪問事業」で訪問した家庭に対し、拠点事業を案内し、利用を促した。また、子どもいきいき課のLINEを活用して、「にこここマタニティ」について、定期的に情報を発信した。				
予算額(円)		12,918,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		12,918,000		計画どおり		継続して事業に取り組む中でより多くの方に利用してもらえるよう周知等を図る。		
財源内訳	国	4,147,000						
	県	4,147,000						
	地方債							
	その他							
一般財源	4,624,000		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)				ひろば参加親子数(組)		6,512	6,731	6,476
				訪問乳児数(人)		338	316	305

74		担当名	子どもいきいき課	施策の成果等				
				〈平成28年度の取り組み〉				
事業名		ブックスタート事業		○読み聞かせの実施(4・9ヵ月健診時) ○絵本贈呈 平成28年度は12回実施し、340名に配布した。(対象者数348名配布率98%) 健診に来られなかった保護者には、家庭訪問時や、郵送等で案内し、窓口で対応した。				
予算額(円)		221,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		220,480		計画どおり		健康増進課・図書館・ボランティア団体との連携による周知活動や家庭訪問などを利用して配布を推進する。		
財源内訳	国							
	県							
	地方債							
	その他							
一般財源	220,480		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)				絵本配布率(%)		95	99	98

健康福祉部

75		担当名	子どもいきいき課	施策の成果等				
事業名		子育て支援体制整備事業		<平成28年度の取り組み> ○保育所等巡回相談事業の実施 ◎公立保育所での休日保育の実施 実施希望保育所のアンケート調査を行い、12ヶ所の保育所で巡回相談を実施。支援が必要と思われる子どもの保護者に対しては、個別に声をかける等、保護者相談も積極的に実施した。				
				予算額(円)	939,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策
財源内訳		決算額(円)		計画どおり		継続した支援の充実が図れるよう、事業内容の精査を行うとともに、関係機関との連携強化に努める。		
		国						
		県						
		地方債						
		その他						
		一般財源	832,413	指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
		翌年度繰越額(円)		適切な支援を受けた人数(人)		64	72	73
				実施保育所・園の数(か所)		8	10	12

76		担当名	子どもいきいき課	施策の成果等				
事業名		次世代育成支援対策施設整備事業		<平成28年度の取り組み> ○認定こども園認可に向けた施設の増築及び改修 幼保連携型認定こども園移行のための整備が円滑に進むよう、県や事業者と綿密に協議し、補助金を交付のための手続きを行った。また、国の補正予算を活用し、防犯対策強化事業の実施を希望する施設に補助金を交付した。				
				予算額(円)	168,916,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策
財源内訳		決算額(円)		計画どおり		施設整備等の意向を調査し、適切に補助を実施していく。		
		国	1,360,000					
		県	110,303,000					
		地方債	44,100,000					
		その他						
		一般財源	11,734,000	指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
		翌年度繰越額(円)		認定こども園移行のための整備を行った保育所数(園)		1	0	2

健康福祉部

77		担当名	子どもいきいき課	施策の成果等				
事業名		ファミリーサポートセンター事業		<平成28年度の取り組み> ○ファミリーサポートセンター事業実施 ○交流会の開催 など 徳島県勤労者福祉ネットワークに委託し、事業を実施。市広報紙等各種メディアを活用するとともに、市内保育施設等にポスター掲示を行ったほか、子どもはぐくみ医療費助成事業の申請時にリーフレットを配布するなどした。 子育て親子が集まる場所での周知や同センター主催の交流会をNPOと共催した。				
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
予算額(円)		9,052,000		計画どおり		依頼会員、提供会員および両方会員の利用活動促進や会員増加に努める。		
決算額(円)		9,052,000						
財源内訳	国	1,586,000		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県	1,586,000				年度登録会員数(依頼・提供・両方会員)(人)	830	901
	地方債			年間活動件数(件)	1,987	3,411	1,964	
	その他							
一般財源		5,880,000						
翌年度繰越額(円)								

78		担当名	子どもいきいき課	施策の成果等				
事業名		子育て世代支援事業(保育所保育料等の軽減等)		<平成28年度の取り組み> ○多子世帯保育料の無料化、みなし寡婦控除の適用 ○保育短時間認定児等の保育料軽減 ○中間所得世帯の保育料軽減策の継続 ○子育て情報の発信 ○子ども医療費の助成 新たに保育料の軽減を受ける世帯や保育施設に混乱が生じないように、事業説明のための通知を作成・配付した。 保育料の還付が生じた世帯について、還付漏れがないよう施設を通じて適切な対応を求めた。				
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
予算額(円)		-		ほぼ計画どおり		国の段階的無料化事業への対応を円滑に行うなど、保育施設利用世帯の経済的負担軽減を図る。		
決算額(円)		-						
財源内訳	国			指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県					出生児童数(人)	382	364
	地方債			保育施設利用児童数(人)	1,052	1,006	1,031	
その他								
一般財源								
翌年度繰越額(円)								

79		担当名	まちづくり課	施策の成果等				
				〈平成28年度の取り組み〉				
事業名		市営住宅改善事業		○矢倉団地L棟外部改修工事 ○長寿命化計画の見直し 矢倉団地L棟外部改修工事を実施した。工事の際には、事前説明を行うなど、入居者の協力が得られるような環境づくりを行った。				
予算額(円)		36,900,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		30,626,640		計画どおり		今後も既存市営住宅を活用していくため施設の改修を行っていく。		
財源内訳	国	9,244,000						
	県							
	地方債	20,800,000						
	その他							
一般財源	582,640		指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度		
翌年度繰越額(円)				市営住宅ストック改修・耐震診断棟数	4	1	1	

80		担当名	まちづくり課	施策の成果等				
				〈平成28年度の取り組み〉				
事業名		木造住宅耐震診断・改修支援事業		○耐震診断経費の助成 ○耐震改修工事、簡易耐震リフォーム工事費の助成 ◎住替え支援の実施 ◎耐震シェルターの普及促進 耐震診断や改修費用に対する助成を行った。広報など等への掲載のほか、戸別訪問やイベント開催時での、相談会の開催などにより、啓発活動を行った。 ○耐震診断：91戸 ○耐震改修：目標10戸、実績2戸				
予算額(円)		31,114,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		12,490,310		未達成	改修費用の個人負担が困難等の理由から応募が少なかった。	個人負担を軽減するため、補助金額の上限を60万円から80万円に引き上げるとともに制度周知に努める。		
財源内訳	国	3,683,000						
	県	5,657,750						
	地方債							
	その他							
一般財源	3,149,560		指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度		
翌年度繰越額(円)		3,050,000		地震に強い安全な住宅への改修支援戸数	5	1	2	

81		担当名	まちづくり課	施策の成果等				
				〈平成28年度の取り組み〉				
事業名		住宅安心リフォーム支援事業		○住宅リフォーム経費の助成 住宅リフォーム工事費の一部を助成した。広報なると等への掲載のほか、関係団体と連携しパンフレットのポスティングを行うなど、支援制度の周知に努めた。 ○リフォーム実施個数：目標40戸、実績47戸				
予算額(円)		8,015,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		7,707,294		計画どおり		関係団体との連携強化を図り、支援制度の周知に努める。		
財源内訳	国							
	県							
	地方債							
その他			指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
一般財源	7,707,294		リフォーム実施戸数(戸)		42	45	47	
翌年度繰越額(円)								

82		担当名	まちづくり課	施策の成果等				
				〈平成28年度の取り組み〉				
事業名		空家等対策事業		○空き家除却工事費用の助成 ○空家等対策計画の策定 空き家の除去費用の一部を助成した。広報なると等で周知啓発を行うとともに、補助事業に関する相談に対して、補助要件を満たしているかどうか判断するための事前調査を行った。				
予算額(円)		10,070,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		6,767,000		ほぼ計画どおり		除却支援事業については、数多くの相談に対応するとともに、制度周知を図るなど、適切な支援に繋げていく。空家等対策計画については、平成29年度中の策定を目指す。		
財源内訳	国	3,314,000						
	県	1,657,000						
	地方債							
その他			指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
一般財源	1,796,000		広報なると掲載回数(回)		3	1	1	
翌年度繰越額(円)				補助申請相談人数(人)		28	32	43

経済建設部

83		担当名	土木課	施策の成果等			
事業名		排水機場樋門整備事業		<平成28年度の取り組み> ○明神第一排水機場改良工事 ○大久保排水機場改良設計業務			
				交付金を活用し、明神第一排水機場改良工事、大久保排水機場改良設計業務を実施した。			
予算額(円)		131,000,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策	
決算額(円)		117,300,960		ほぼ計画どおり		ポンプの更新にあたっては、社会資本整備総合交付金等の補助金を活用し、計画的な事業推進に努める。	
財源内訳	国	36,080,000					
	県						
	地方債	70,100,000					
	その他						
一般財源	11,120,960		指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)				累計整備基数(基)	54	59	61

84		担当名	土木課	施策の成果等			
事業名		道路橋梁耐震化・長寿命化事業		<平成28年度の取り組み> ○避難路等に架かる主要橋梁の耐震化 ○橋梁の長寿命化修繕工事 など			
				国庫補助金を利用し、道路橋梁耐震化事業、道路橋梁長寿命化事業及び橋梁定期点検を実施した。			
予算額(円)		189,000,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策	
決算額(円)		184,906,800		計画どおり		未対策橋梁の耐震化の完了を目指すとともに、老朽化した橋梁に対する計画的な修繕及び予算の平準化を図る。	
財源内訳	国	89,292,000					
	県						
	地方債	55,400,000					
	その他	22,554,180					
一般財源	17,660,620		指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)				耐震化完了橋梁数(橋)	6	7	7
				避難対象地区避難路確保人口率(%)	82	95	95

85		担当名	土木課	施策の成果等				
事業名		河川改良事業		<平成28年度の取り組み> ○南浜排水路改良工事 ○立岩排水路改良工事 など 南浜・立岩・徳長・三津・三ツ石地区排水路改良工事を実施した。				
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
予算額(円)		10,058,000		計画どおり		今後も、計画通り工事を進め排水路等の整備に努める。		
決算額(円)		10,042,920						
財源内訳	国			指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県					累計施工延長 (m)	2,131	2,205
	地方債	9,000,000						
その他								
一般財源	1,042,920							
翌年度繰越額(円)								

86		担当名	下水道課	施策の成果等				
事業名		公共下水道維持管理事業(雨水)		<平成28年度の取り組み> ○撫養ポンプ場ポンプ雨水管渠長寿命化 ○撫養ポンプ場津波・耐震対策設計 国庫補助金を活用して、撫養ポンプ場の施設の長寿命化、及び老朽管きよの長寿命化工事を実施した。				
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
予算額(円)		164,633,000		ほぼ計画どおり		災害の未然防止や、施設の円滑な維持管理を図るため、ポンプ施設、管きよ等において優先度の高い施設から耐震化、長寿命化を進める。		
決算額(円)		106,919,592						
財源内訳	国	53,310,300		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県					管きよ等の耐震化長寿命化割合(%)	35	43
	地方債	53,600,000						
その他								
一般財源	9,292							
翌年度繰越額(円)		57,680,000						

経済建設部

87		担当名	下水道課	施策の成果等				
事業名		公共下水道整備事業（污水）		<平成28年度の取り組み> ○第2期事業区域の整備（桑島、斎田、黒崎地区） ○鳴門市汚水処理構想の見直し 国庫補助金（社会資本整備総合交付金）を活用して、下水道整備に係る管渠築造工事・舗装復旧工事を実施した。				
				予算額(円) 472,434,959 決算額(円) 276,623,196	進捗状況 ほぼ計画どおり	計画通りできなかった理由	目標又は改善策 国庫補助金（社会資本整備総合交付金）の内示額を基準とした事業規模で、下水道整備を進めていく。	
財源内訳 国 105,656,320 県 地方債 144,500,000 その他 26,449,382 一般財源 17,494		指標 整備面積(ha)		平成26年度	平成27年度	平成28年度		
翌年度繰越額(円)		194,524,195		下水道普及率(%)		8.0	8.8	9.3

88		担当名	下水道課	施策の成果等				
事業名		下水道普及促進事業		<平成28年度の取り組み> ○下水道接続費用の助成 ○普及促進員の戸別訪問によるサポート 下水道接続費用の助成を行った。供用開始区域内の市民に、普及推進員による戸別訪問等を通して、下水道の接続に係る助成制度の内容を説明し、下水道加入率の向上に努めた。				
				予算額(円) 22,000,000 決算額(円) 18,287,360	進捗状況 計画どおり	計画通りできなかった理由	目標又は改善策 今後も下水道事業に対する理解を得ながら、助成金制度の周知に努める。	
財源内訳 国 7,843,680 県 地方債 その他 一般財源 10,443,680		指標 下水道接続人口(人)		平成26年度	平成27年度	平成28年度		
翌年度繰越額(円)				水洗化率(人口)(%)		29.7	31.3	36.9

89		担当名	下水道課				施策の成果等			
						〈平成28年度の取り組み〉				
事業名		合併処理浄化槽普及促進事業				<p>○合併処理浄化槽への転換費用の助成</p> <p>合併処理浄化槽への転換に係る費用の一部を助成した。また、市内量販店において、県・環境技術センターと共同で、水環境の改善・浄化槽の転換・維持管理に関するパンフレット等を配布するなどの普及活動を行った。</p> <p>○転換補助基数：目標29件、実績18件</p>				
予算額(円)		8,568,000				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		6,610,626				未達成	転換を促進するため、普及啓発活動や補助金制度の周知に努めたが、目標達成までは至らなかったため。	転換を促進するため、引き続き普及啓発活動や補助金制度の周知を積極的に行っていく。		
財源内訳	国	2,740,000								
	県	1,765,000								
	地方債									
	その他									
一般財源	2,105,626				指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度		
翌年度繰越額(円)						転換の補助基数(基)	15	13	18	

90		担当名	公園緑地課				施策の成果等			
						〈平成28年度の取り組み〉				
事業名		ドイツ村公園整備事業				<p>○ドイツ村公園環境美化業務の実施</p> <p>国史跡指定とあわせて整備を進めていく予定。情報収集を行うとともに板東俘虜収容所跡地の環境美化及び老朽化している工作物の撤去に取り組んだ。</p>				
予算額(円)		3,618,000				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		3,587,520				ほぼ計画どおり		清掃活動について民間団体との協議を行い、施設の維持管理を適正に実施する。		
財源内訳	国	2,235,000								
	県									
	地方債									
	その他									
一般財源	1,352,520				指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度		
翌年度繰越額(円)						整備事業進捗率(%)		75	75	

経済建設部

91		担当名	公園緑地課	施策の成果等				
				〈平成28年度の取り組み〉				
事業名		鳴門ウチノ海総合公園活用推進事業		○総合公園季節イベントなどの開催 「鳴門ウチノ海総合公園を育てる会」と連携を図り子ども達の主体的な体験活動や親子のふれあいの場を提供するイベントを積極的に行った。				
予算額(円)		3,968,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		3,908,295		計画どおり		公園の利用増に繋げるため、業務改善や新たな企画を立案していく。また、イベント等を開催するに当たり、事故やけが等をしないように十分に注意を払う。		
財源内訳	国							
	県							
	地方債							
	その他	3,908,295						
一般財源			指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)				活動(イベント等)開催件数			4	8

92		担当名	商工政策課	施策の成果等				
				〈平成28年度の取り組み〉				
事業名		地域経済活性化推進事業(エコノミックガーデニング)		○中小企業振興基本条例の制定 ○企業ニーズ調査、企業間ネットワークの構築 ○大麻地区の活性化の推進 ○周遊バスツアーの実施 鳴門市中小企業振興基本条例の制定、施行及び、鳴門市がんばる中小企業応援パッケージ事業を創設し、市内企業訪問を実施し、周知活動を行なった。 鳴門市創業支援事業計画の変更認定を行なった。				
予算額(円)		14,125,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		6,908,592		計画どおり		企業訪問を継続し、企業ニーズの把握、創設した中小企業支援策の周知を図り、適宜制度の見直し、新規施策の検討を行う。		
財源内訳	国							
	県							
	地方債							
	その他							
一般財源	6,908,592		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)				企業訪問数(延べ)		30	50	150
				起業・創業相談件数(延べ件数)			12	39

93		担当名	商工政策課	施策の成果等				
				〈平成28年度の取り組み〉				
事業名	地場産品振興対策事業		○大谷焼の里スプリングフェスタなど各種キャンペーンの実施					
			「大谷焼の里スプリングフェスタ」「窯まつり」の開催支援により、大谷焼の普及を図った。 また、市内外のイベントへの出展により、地場産品のPRに努めた。					
予算額(円)		3,046,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		2,969,642		計画どおり		今後は事業者等が直接展示会等を行う販路拡大に繋げる活動への支援を本事業の主軸として展開していく。		
財源内訳	国							
	県							
	地方債							
	その他			指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	一般財源	2,969,642		地場産品PRイベントへの出展、支援回数		6	8	9
翌年度繰越額(円)								

94		担当名	商工政策課	施策の成果等				
				〈平成28年度の取り組み〉				
事業名	企業誘致推進事業		○立地希望企業からの相談内容に応じた情報提供 ○サテライトオフィス誘致の推進 ○企業立地奨励条例による補助金の交付					
			遊休地（空き店舗・空き事務所含む）の情報把握に努め、市内への企業立地ニーズへの対応を図った。 サテライトオフィス誘致のため、企業に対して市内案内を実施した。 企業立地奨励条例の改正及び企業立地促進法に基づく条例の制定を行うとともに、市外事業者等の市内誘致のため補助金制度を創設した。					
予算額(円)		42,921,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		37,390,352		計画どおり		大規模開発を伴う企業誘致は用地確保の問題もあり容易ではないため、空き店舗等を活用した中小規模企業誘致にも注力をする。		
財源内訳	国	10,000,000						
	県							
	地方債							
	その他			指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	一般財源	27,390,352		企業誘致相談対応案件数（件）			6	4
翌年度繰越額(円)								

95		担当名	施策の成果等			
		商工政策課	<平成28年度の取り組み> ○合同就職面接会、マッチングフェアの開催 ◎市内企業へのインターンシップの実施			
事業名		就職マッチング事業	徳島労働局との雇用対策協定に基づき、合同就職面接会、企業見学ツアー・ミニ面接会、求職者支援訓練を実施するとともに、おしごと体験事業を実施した。			
予算額(円)		628,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策	
決算額(円)		588,732	ほぼ計画どおり		求職者や事業所のニーズの把握に努め、雇用対策事業の見直しを適宜行うとともに、職業体験では学校関係者との相互理解のもと進めていく。	
財源内訳	国					
	県					
	地方債					
	その他					
一般財源	588,732	指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
翌年度繰越額(円)			参加人数(人)	76	71	40

96		担当名	施策の成果等			
		商工政策課	<平成28年度の取り組み> ○利活用可能な空き家の所有者への意向確認 ○移住希望者に対する情報提供			
事業名		(新) 移住交流支援事業	所有者等へ空き家利活用意向確認調査を行うとともに、空き家バンク制度を設計、設置し、その他移住交流支援施策の制度設計を行なった。地域おこし協力隊と連携し、都市部での移住相談会へ参加した。			
予算額(円)		6,081,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策	
決算額(円)		3,108,714	計画どおり		利活用可能な空き家物件の情報収集を行い、空き家バンク登録件数の充実に努めるほか、移住者からの移住相談に対して細やかな対応を行う。	
財源内訳	国					
	県					
	地方債					
	その他					
一般財源	3,108,714	指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
翌年度繰越額(円)			移住相談者数(延べ人数)			10

経済建設部

97		担当名	施策の成果等			
		商工政策課	<平成28年度の取り組み> ○クリスマスマーケット ○100円商店街の開催 など			
事業名		中心市街地活性化推進事業	大道商店街にて、「100円商店街」を年2回開催し、全国から参加のあった「イス-1GP」、小学生が起業について学ぶ機会となる「ジュニアエコノミーカレッジ」を同時開催したほか、ボートレース鳴門敷地内で「クリスマスマーケット」を開催した。			
予算額(円)		1,300,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策	
決算額(円)		1,300,000	計画どおり		商店街各個店に向けては、イベント開催時において平時の顧客獲得のための取り組みを促していく。	
財源内訳	国					
	県					
	地方債					
	その他					
一般財源	1,300,000	指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
翌年度繰越額(円)			中心市街地での事業実施回数	5	5	5

98		担当名	施策の成果等			
		観光振興課	<平成28年度の取り組み> ○協議会における鳴門海峡の渦潮世界遺産化の推進 ○鳴門海峡と四国八十八箇所を回る旅行商品の企画・造成に対する助成			
事業名		なると観光ブランド化推進事業（鳴門海峡の世界遺産化に向けて）	協議会においては、文化・自然分野の学術調査を進め、基礎的調査の結果報告をとりまとめた。また、フォーラム・展示会の実施など普及啓発活動を推進した。 市においては、AR（拡張現実）を活用したパンフレットの配布や、鳴門海峡と四国八十八箇所を回る旅行商品の企画・造成に対する助成を行うとともに、南あわじ市の「島びらき」と本市の「渦開き」を共同開催した。 ○観光入込客数：目標2,500,000人 実績1,968,150人			
予算額(円)		3,000,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策	
決算額(円)		3,000,000	未達成	メディアやホームページ、キャンペーンの実施により前年度の入込客数より増加しているものの、大幅な入込客数の伸びには結びつかなかった。	協議会や関係団体等と連携し、「鳴門海峡の渦潮」の世界遺産登録へ向けた普及啓発活動やPR活動を通し、広域エリアからの誘客促進を図る。	
財源内訳	国					
	県					
	地方債					
	その他					
一般財源	3,000,000	指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
翌年度繰越額(円)			実施事業数（回）	4	7	7

99		担当名	観光振興課	施策の成果等							
事業名		阿波踊り振興事業		<平成28年度の取り組み> ○阿波おどりにおける吉本新喜劇とのコラボ事業 ○納涼花火大会の開催 など 鳴門版吉本新喜劇を上演し、阿波おどり期間中の日中の賑わいを創出した。 阿波おどりでは、鳴門市阿波おどりPR大使の石田靖氏をはじめ、3日間を通じて多数のゲストを招聘することにより誘客を図った。 納涼花火大会では、メッセージ花火を実施するとともに、有料観覧席1,200席を設置し完売した。 ○阿波踊り来場者数：目標79,000人、実績65,000人							
				予算額(円)	13,130,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策			
決算額(円)		13,123,000		ほぼ計画どおり		各種イベントなどの実施により、鳴門市阿波おどり・納涼花火大会の更なる魅力創出やPRを行い、集客増を図る。					
財源内訳	国		指標					平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	県		栈敷演舞場入場者数(人)					2,438	5,796	5,176	
	地方債		鳴門市阿波おどり来場者数(人)					31,500	95,000	65,000	
	その他										
一般財源	13,123,000										
翌年度繰越額(円)											

100		担当名	観光振興課	施策の成果等							
事業名		「鳴門で鳴ちゆるうどんを食べよう！」観光PR事業		<平成28年度の取り組み> ○観光パンフレット、鳴ちゆるうどん割引券付チラシ等の年間を通じた配布 ○県内外イベントへの出展、ロケ誘致 鳴ちゆるうどんのPRを行うために、各種キャンペーンや徳島ヴォルティスのアウェイゲーム等で、県外の方を対象に割引券付きチラシの配布を行った。 ○割引券利用人数：目標600人、実績304人							
				予算額(円)	660,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策			
決算額(円)		335,608		未達成	県内外の観光キャンペーンなどの機会を捉え、PRを行ったことで、前年度より利用者が増加したものの、目標値には届かなかった。	鳴門「鳴ちゆる」うどん研究会等と連携し、県内外でのキャンペーンやイベント出展などにより、「鳴ちゆるうどん」の認知度向上及び誘客促進を図る。					
財源内訳	国		指標					平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	県		PRチラシ配布数(枚)					60,000	60,000	60,000	
	地方債		割引券利用者数(人)					702	201	304	
	その他										
一般財源	335,608										
翌年度繰越額(円)											

101		担当名	観光振興課				施策の成果等			
事業名		観光ボランティアガイド育成事業		<平成28年度の取り組み> ○観光ボランティアガイド養成講座の開催 ○受講者の増加に向けたPR 観光ボランティアガイド養成講座を開催した。受講者の増加を図るため、各種メディアを活用した広報やイベント参加等によるPR活動を行ったほか、ガイドを活用したツアー企画を旅行エージェントに売り込こむなど活躍の場を広げた。 ○観光ボランティアガイド数：目標50人、実績34人						
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
予算額(円)		300,000		未達成		観光ボランティアガイド養成講座の継続実施により、前年度に比べガイド数は増加しているが、目標人数には至っていない。		養成講座の受講者増加を図るため各種PR活動を行うとともに、ボランティアガイドの活躍の場を広げ、会員の育成・定着へ繋げる。		
決算額(円)		300,000		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度		
財源内訳	国			観光ボランティアガイド養成講座実施数(回)		10	10	10		
	県			観光ボランティアガイド数(人)		30	32	34		
	地方債									
	その他									
	一般財源	300,000								
翌年度繰越額(円)										

102		担当名	観光振興課				施策の成果等			
事業名		(新)外国人観光客受入環境整備事業		<平成28年度の取り組み> ○多言語パンフレットの作成 ○外国語研修の開催 ○公共施設へのWi-Fi設置 外国人観光客のニーズに対応し、観光地等を紹介した多言語パンフレットを作成し、市内観光施設や宿泊施設、県外の旅行会社等へ配布した。また、市内観光事業者等を対象に、観光パンフレットを活用した案内方法などについて講義や実践を交えながら、外国人観光客の対応に役立つ外国語研修を開催した。 ○外国人観光客入込客数：目標20,000人、実績52,349人						
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
予算額(円)		1,576,000		完了						
決算額(円)		1,393,136		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度		
財源内訳	国			外国語研修開催数(回)				2		
	県									
	地方債									
	その他									
	一般財源	1,393,136								
翌年度繰越額(円)										

103		担当名	観光振興課	施策の成果等								
事業名		「橋を渡れば感動の国」セールスプロモーション事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○関西圏を走る高速バスへのラッピングによる観光PR ○テレビ局への訪問による「旅番組」「情報番組」などのロケ誘致など</p> <p>「走る広告塔事業」では、本市の観光資源等を施した高速バス4台を徳島～関西圏間で運行し、本市のPRを図った。 「ロケ誘致事業」では、各種メディアへのアプローチを積極的に行い、「よ～いドン！」などの番組で本市の観光資源をPRした。 「交通広告事業」では、「吉本新喜劇×鳴門市阿波おどり」コラボ事業のポスター・チラシを関西圏の交通拠点に掲示し、誘客を図った。 ○観光入込客数：目標2,500,000人、実績1,968,150人</p>								
				予算額(円)	3,452,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
決算額(円)		2,829,240		未達成	東京・大阪でのロケ誘致や高速バス、チラシ等でのPR活動により前年度の入込客数より増加しているものの、大幅な入込客数の伸びには結びつかなかった。	関西圏を中心とした各種セールスプロモーションを展開し、本市の観光PR及び観光誘客を図る。						
財源内訳	国		指標						平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	県		テレビ番組ロケ誘致数(回)						3	1	4	
	地方債											
	その他											
一般財源	2,829,240											
翌年度繰越額(円)												

104		担当名	観光振興課	施策の成果等								
事業名		瀬戸内四都市広域観光推進事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○ビジットジャパン地方連携事業の推進 ○圏域における相互誘客等、国内観光客の誘致</p> <p>台湾をターゲットにしたインバウンド促進事業として、台湾訪日リピーター層向けに、台湾における有力旅行会社や有力日系女性誌、人気ブロガーを招請し、四都市を周遊する旅行商品の造成及び情報発信を行った。 また、四都市共同による広域観光誘致事業として、高速道路SAでリーフレット広告を実施した。 ○観光入込客数：目標2,500,000人、実績1,968,150人</p>								
				予算額(円)	1,020,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
決算額(円)		1,016,000		未達成	四都市共同でのPR活動により外国人入込客数は前年度より増加しているものの、大幅な入込客数の伸びには結びつかなかった。	四都市共同による効果的なインバウンド促進事業や広域観光誘致事業を実施し、圏域への観光誘客を図る。						
財源内訳	国		指標						平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	県		観光キャンペーン等実施事業数(回)						2	2	2	
	地方債											
	その他											
一般財源	1,016,000											
翌年度繰越額(円)												

105		担当名	観光振興課	施策の成果等					
事業名		コンベンション誘致支援事業		<平成28年度の取り組み> ○開催経費の助成（市内宿泊を伴うもの） 新規コンベンションの誘致に努めるとともに、平成27年度に助成を行わなかった継続大会への助成を行った。また、継続的に開催されている大会等への連絡を行うことにより、本市で定例的に開催されている大会の継続実施を促進した。 ○コンベンション宿泊者数：目標2,900人、実績2,858人					
				予算額(円) 910,000 決算額(円) 750,000	進捗状況 ほぼ計画どおり	計画通りできなかった理由	目標又は改善策 関係団体と連携し、助成制度の周知・案内を行い、新規コンベンションの誘致や継続大会の継続実施を促し、流入人口の増大及び地域経済の活性化を図る。		
		財源内訳	国	指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
			県	助成金交付件数（件）		3	11	9	
		地方債	コンベンション関係宿泊数（人）		610	2,229	2,858		
		その他							
		一般財源	750,000						
翌年度繰越額(円)									

106		担当名	ヴォルティス支援室	施策の成果等					
事業名		「頑張れ！ヴォルティス」なると観光ブランド化・ホームタウン連携事業		<平成28年度の取り組み> ○プロスポーツを活用したにぎわい創出 ○「行きたくなるとGO!!」を活用した県内外での特産品PR ホームゲームの開催時に合わせて、市公式ウェブサイト等へ試合のみどころを掲載したほか、市民デーではキッチンカーを利用し、地場産品をPRするなど、鳴門の特色を生かしたイベントを開催した。また、アウェイ戦では、鳴門わかめの無料配布等、鳴門市の魅力を発信した。さらに、徳島ヴォルティスと連携して高齢者向けの健康教室を開催した。 ○ホームゲーム平均観客数：目標4,400人、実績4,565人					
				予算額(円) 2,048,000 決算額(円) 1,221,937	進捗状況 計画どおり	計画通りできなかった理由	目標又は改善策 イベント出展やPR事業等の実施により、市民の応援機運の醸成を図り、会場のにぎわいを創出するとともに、アウェイ戦での観光PR等による県外からの誘客促進を図る。		
		財源内訳	国	指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
			県	市民の機運醸成を図るイベント数（回）		7	6	8	
		地方債	アウェイゲームでの観光PR（回）		6	4	2		
		その他							
		一般財源	1,221,937						
翌年度繰越額(円)									

107		担当名	農林水産課	施策の成果等														
事業名		農漁業6次産業化推進事業		<平成28年度の取り組み> ○トップセールスの実施 ○6次産業化に取り組む経費（一部）の助成 関西圏の大手量販店及びイベント(大阪城公園ラジオ祭り)に生産者、商工事業者、観光協会等と連携し、本市農水産物及び加工品等のPR・キャンペーンに取り組んだ。 農漁業6次産業化推進支援事業により、いちごを活用した新商品、鮮魚を使用したにぎり寿司の2商品の開発を支援した。 ○生産者等の自主的取り組み数：目標10件、実績3件														
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策												
予算額(円)		1,300,970																
決算額(円)		1,171,370		未達成														
財源内訳	国			消費地でのセールスやPR活動を2回実施し、新商品の成果についても2件と進展したが、六次産業化法による計画認定を目指す新たな生産者等については従前の3件にとどまり、目標数には到達しなかった。 農漁業及び加工を視野に入れた消費地でのトップセールスに取り組むとともに、農漁業6次産業化推進支援事業補助金により農漁業の付加価値の向上への取り組みに対する支援を引き続き実施する。														
	県																	
	地方債																	
	その他																	
一般財源		1,171,370		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">生産者の自主的取り組み数（件）</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>					指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	生産者の自主的取り組み数（件）		3	3	3
指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度														
生産者の自主的取り組み数（件）		3	3	3														
翌年度繰越額(円)																		

108		担当名	農林水産課	施策の成果等														
事業名		ブランド産地推進事業（農業）		<平成28年度の取り組み> ○農協等との連携によるブランド化の推進 ○外来生物対策及び害虫防除対策の実施 農協等の関係機関と連携して農産物のPRを行った。市内産直、ブランド化イベント（鳴門らっきよの花祭り等）の開催を支援した。また、れんこん食害対策を行い、ブランド産地の生産振興を図った。														
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策												
予算額(円)		926,000																
決算額(円)		926,000		計画どおり														
財源内訳	国			更なる農産物のブランド化を図るため、平成29年度より新たに「鳴門市ブランド産地振興補助金」として、かんしょ栽培用の手入れ砂及びびんコン田の太陽熱消毒に要するフィルム・石灰窒素の購入費に対する補助を実施する。														
	県	626,000																
	地方債																	
	その他																	
一般財源		300,000		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">農産物品目取り組み数（件）</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>					指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	農産物品目取り組み数（件）		5	5	5
指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度														
農産物品目取り組み数（件）		5	5	5														
翌年度繰越額(円)																		

109		担当名	農林水産課				施策の成果等			
事業名		(新) コウノトリブランド事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○認証制度の確立 ○調査研究及び対応強化</p> <p>「鳴門市コウノトリブランド認証制度」で使用するブランド名称及びロゴマークについて公募するとともに商標登録の出願を行った。 鳴門市コウノトリブランド認証制度要領を制定。 鳴門藍住農業支援センター、JAと連携し、「エコファーマー」の認定推進を行った。 「コウノトリ定着推進連絡協議会」の活動の中で、マナー対策等を実施するとともに、集周辺対策警備業務を実施。 関係部局で構成する庁内対策チームを設置。</p>						
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
予算額(円)		3,618,510		計画どおり		ブランド認証制度の運用を開始するとともに、集の周辺対策等の課題解決を図る。				
決算額(円)		3,281,842		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度		
財源内訳	国					コウノトリブランド認証件数				商標登録出願
	県									
財源内訳	地方債									
	その他	717,000								
財源内訳	一般財源	2,564,842								
	翌年度繰越額(円)									

110		担当名	農林水産課				施策の成果等			
事業名		農業担い手育成対策事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○認定農業者及び農業生産法人等の育成・確保 ○農地の効率的利用促進</p> <p>認定審査会を開催し、認定農業者の更新、市内各農協等と連携した新規認定農業者を確保した。また、認定審査にあたり、地域内のJA・県農業支援センターと連携し、効率的な経営改善計画の作成指導に努めることで、農地の効率的利用促進に努めた。 ○認定農業者数：393件</p>						
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
予算額(円)		-		ほぼ計画どおり		認定の要件を満たしている新規認定候補者の精査を行い、各農協と連携し農家への働きかけを推進することにより認定農業者の増加に向けた取り組みを進める。				
決算額(円)		-		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度		
財源内訳	国					認定農業者数(人)		389	397	393
	県									
財源内訳	地方債									
	その他									
財源内訳	一般財源									
	翌年度繰越額(円)									

111		担当名	農林水産課	施策の成果等													
事業名		農業担い手育成対策事業 (新規就農総合支援事業)		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○青年就農給付金制度による支援など</p> <p>農協・県等と連携した農業技術・経営に関する指導、耕作農地の紹介や、あっせん、農業委員等との連携や、連動による就農相談など、新規就農者への支援に総合的に取り組んだ。 青年就農給付金や経営体育成支援事業による具体的な支援に取り組み、新規就農者を新たに4件確保した。</p>													
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策											
予算額(円)		36,058,520		計画どおり		自立できる農業経営を図るためには、国庫補助制度等を活用しながら新規就農者の支援に取り組むとともに、事務体制の整備と関係機関等の協力が必要不可欠となっている。											
決算額(円)		36,058,520		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">希望者相談・指導件数</td> <td>4</td> <td>12</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table>		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	希望者相談・指導件数		4	12	17		
指標		平成26年度	平成27年度			平成28年度											
希望者相談・指導件数		4	12			17											
財源内訳	国																
	県	36,000,000															
	地方債																
	その他																
一般財源		58,520															
翌年度繰越額(円)																	

112		担当名	農林水産課	施策の成果等													
事業名		地産地消推進事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○公設市場まつり、ウチノ海新鮮市開催による地産地消推進</p> <p>鳴門ウチノ海新鮮市、農水産物フェア等の産直市、食のワークショップ等に取り組み、地元食材について考える機会を設け、地元食材の利用促進と食育を推進した。 ○食育・産直・地産地消イベント来場者数： 目標23,000人、実績11,220人</p>													
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策											
予算額(円)		300,000		未達成		食育に関する取組を継続して実施するとともに、産直については、これまでの取組に加え、新たな魅力の創出等を検討することにより賑わいの確保を図る。											
決算額(円)		291,600		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">食育・産直・地産地消イベント来場者数(人)</td> <td>12,800</td> <td>9,370</td> <td>11,220</td> </tr> </tbody> </table>		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	食育・産直・地産地消イベント来場者数(人)		12,800	9,370	11,220		
指標		平成26年度	平成27年度			平成28年度											
食育・産直・地産地消イベント来場者数(人)		12,800	9,370			11,220											
財源内訳	国																
	県																
	地方債																
	その他																
一般財源		291,600															
翌年度繰越額(円)																	

113		担当名	農林水産課				施策の成果等				
事業名		多面的機能支払交付金事業		〈平成28年度の取り組み〉				〇地区自然保全協議会等の活動支援			
				鳴門市内19団体において農村資源（農道・水路・パイプライン）などの保安全管理や農村環境の向上として植栽活動等を行った。							
予算額(円)		57,746,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策					
決算額(円)		57,610,320		計画どおり		多面的機能支払交付金は農業振興地域農用地区域の農地が補助対象であることから、補助対象外の地区等においては市単独の対策が必要となる。					
財源内訳	国										
	県	43,282,737									
	地方債										
	その他										
一般財源	14,327,583		指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度					
翌年度繰越額(円)				活動人数(人)	10,189	10,234	12,225				

114		担当名	農林水産課				施策の成果等				
事業名		鳥獣被害対策事業		〈平成28年度の取り組み〉				〇有害鳥獣駆除対策協議会への活動経費助成 〇捕獲檻の設置			
				鳴門市有害鳥獣駆除対策協議会に委託し、捕獲檻や銃器により、サルやイノシシの有害鳥獣駆除を行った。							
予算額(円)		638,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策					
決算額(円)		596,719		ほぼ計画どおり	警戒心が強いサルの場合、檻で捕獲できないときがあるため。	捕獲数増加に向け、より効果的な捕獲檻の設置場所を鳴門市有害鳥獣駆除対策協議会と協議する。					
財源内訳	国										
	県										
	地方債										
	その他										
一般財源	596,719		指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度					
翌年度繰越額(円)				サル・イノシシ捕獲数(頭)	917	549	323				

115		担当名	施策の成果等						
		水産振興室	<平成28年度の取り組み> ○海底堆積物の除去 徳島県北部底曳網協会所属の小型底曳網船により、播磨灘沖に沈降する堆積物を除去し、廃棄物処理業者に引き渡し処理した。 ○堆積物除去量：目標79m ³ 実績5m ³						
事業名		徳島県海面環境保全推進事業（掃海事業）							
予算額(円)		1,683,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
決算額(円)		1,682,100	未達成	海底の堆積物の量は、毎年の気象状況によって変わり、除去量について予想が困難なため。	一斉掃海に加えて、漁業効率の低下といった課題はあるが、通常操業での堆積物の陸揚げを徹底する。また、底曳網漁船だけでなく船外機付漁船により表層の漂流物を効率よく除去するなど、より多くの海洋ゴミを撤去できる方法を検討する。				
財源内訳	国				指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県	1,513,000			掃海面積（ha）	1,050	1,050	1,050	
	地方債				堆積物除去量（m ³ ）	79	53	5	
	その他								
一般財源	169,100								
翌年度繰越額(円)									

116		担当名	施策の成果等						
		水産振興室	<平成28年度の取り組み> ○県内外でのキャンペーンの実施 ○若手漁業者の人材育成 本市特産品の鮮魚や農産物・加工品などを販売する農水産物フェアを開催した。イベントへの集客力強化のため、4月にはポートレズリニューアルオープンと同時開催、10月にはいも堀体験を実施したり、海の生き物とのふれあいコーナーを設置するなど子ども向けのコンテンツを充実させた。また、本市水産物のPRのため、魚のさばき方教室や料理教室、県内外でのイベントを開催した。 若手漁業者の活動として、水産物のPR及び消費拡大を図るため、ハマチの餌やり体験やPRイベントを実施した。						
事業名		ブランド産地推進事業（水産）							
予算額(円)		4,050,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
決算額(円)		2,510,350	計画どおり		イベントについては、新しい参加者を増やすため、内容の見直しを検討する。 若手漁業者については、会員相互の連携を深めながら、各種イベントなどに取り組む。				
財源内訳	国				指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県				県内外PR活動数（回）	7	7	6	
	地方債				農水産物フェア来場者数（人）	8,000	5,000	7,000	
	その他								
一般財源	2,510,350								
翌年度繰越額(円)									

消防本部

117		担当名	施策の成果等				
		消防総務課 ・予防課	<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○消防団配備の小型ポンプ積載車・小型ポンプ（各3台）の更新 ○災害対応特殊水槽付消防ポンプ車の更新</p>				
事業名		消防車両等整備事業	<p>木津神、斎田、姫田分団に小型ポンプ付積載車を配備するとともに、消防署に災害対応特殊水槽ポンプ車を配備した。</p>				
予算額(円)		69,822,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		69,822,000	計画どおり		<p>消防分団等に配備する消防車両を年次的に更新し、災害時における消防体制の強化を図る。</p>		
財源内訳	国	12,192,000					
	県						
	地方債	33,900,000					
	その他						
一般財源	23,730,000	指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)			小型ポンプ付積載車 分団配備(台)		4	3	3
			ポンプ車等 消防本部配備(台)		1	0	1

118		担当名	施策の成果等				
		消防総務課	<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○里浦北分団ほか3分団の耐震診断 ○明神分団ほか3分団の改修設計 ○川東分団の改築工事</p>				
事業名		消防施設耐震化整備事業	<p>里浦北、里浦仲、三ツ石、池高、明神、島田、三ヶ谷の各分団詰所を耐震診断するとともに、大代分団詰所の改築工事設計及び三ヶ谷分団詰所の耐震改修工事設計、さらに川東分団詰所の改築工事を行った。</p>				
予算額(円)		47,524,120	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		42,086,520	計画どおり		<p>大規模災害時の消防拠点施設となる大麻分署及び消防団詰所の耐震化整備を推進する。</p>		
財源内訳	国	2,945,000					
	県						
	地方債	32,900,000					
	その他						
一般財源	6,241,520	指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)			分団詰所耐震診断実施(棟)		3	4	7
			分団詰所耐震設計及び耐震工事実施(棟)		2	3	3

消防本部

119		担当名	予防課	施策の成果等				
事業名		救急救命士等養成事業		<平成28年度の取り組み> ○実習・講座への派遣研修の実施 ◎指導救命士の養成				
				救急救命士を養成するために九州研修所のほか、救急救命士が実施できる高度な救命処置について病院実習に職員を派遣した。また、処置拡大に伴う追加講習に職員を派遣した。				
予算額(円)		3,872,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		3,561,173		計画どおり		今後も継続して救急救命士、認定救命士の資格を取得させ救急車両の乗車率を維持し、応急手当等の向上を図る。		
財源内訳	国							
	県							
	地方債							
その他				指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
一般財源		3,561,173		救急救命士(実働数)		15	17	17
翌年度繰越額(円)				救急救命士の乗車率(%)		99.6	100	100

120		担当名	水道企画課	施策の成果等			
事業名		浄水場更新事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○浄水場処理フローの選定 ○基本の方針の決定</p> <p>委託業務において、浄水処理実験等を実施し、浄水処理方式について検討を進めた。 北島町との広域連携による浄水場の更新を検討するため、水道事業体の職員で構成する「鳴門市・北島町水道事業広域化協議会設立準備会」を設立し、浄水場更新を単独で行った場合と共同で行った場合との費用比較等の検討を行った。</p>			
				予算額(円)	15,516,000	進捗状況	計画通りできなかった理由
決算額(円)		10,460,880		ほぼ計画どおり		平成29年度中に浄水場共同化について、必要な事項の検討を進める。	
財源内訳	国						
	県						
	地方債						
	その他						
一般財源	10,460,880	指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度		
翌年度繰越額(円)		5,055,000		浄水場更新業務実施数	0	3	4

121		担当名	水道企画課	施策の成果等			
事業名		水道事業経営基盤強化推進事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○経営戦略に基づく経営改革</p> <p>経営戦略に掲げた各種取り組みとして、隔月検針の導入、浄水場の共同整備による広域化の検討、資材管理業務の外部委託の導入などに取り組んだ。また、水道事業ビジョンや経営戦略の内容について、広報など等により周知啓発を図るとともに、職員研修も実施した。</p>			
				予算額(円)	-	進捗状況	計画通りできなかった理由
決算額(円)		-		計画どおり		送配水施設耐震化計画の策定や水道事業審議会による水道料金のあり方についての検討を行うなど水道事業ビジョンに記載した取り組みを着実に推進する。	
財源内訳	国						
	県						
	地方債						
	その他						
一般財源		指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度		
翌年度繰越額(円)				累積欠損金(円)	0	0	0

企業局

122		担当名	施策の成果等			
		ボートレース企画課・事業課	<平成28年度の取り組み> ○新スタンドのリニューアルオープン ○第21回SGオーシャンカップ競走の開催 ○新アクションプランの策定及び推進			
事業名		ボートレース事業経営基盤強化推進事業	①新スタンドリニューアルプレオープン、グランドオープンセレモニー ②SGオーシャンカップ開催、各種イベントの実施 ③プレイパークの一部設計完了及び一部着工 ④ダンボールボートレース、クリスマスマーケット、ウォータースクリーンリニューアルの実施 ⑤新アクションプラン（案）の作成			
予算額(円)		307,284,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策	
決算額(円)		289,578,000	計画どおり		平成29年6月にSGグラウンドチャンピオン決定戦競走を開催する等、新アクションプランに基づき、より健全な事業運営に取り組む。	
財源内訳	国					
	県					
	地方債					
	その他					
一般財源	289,578,000	指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)			新スタンドリニューアルオープン (%)			100

教育委員会

123	担当名	教育総務課	施策の成果等			
			<平成28年度の取り組み> ○給食センター建築工事着工 ○アレルギー対応マニュアルの策定 ○食材供給システムの検討 新給食センターの本体工事に着手するとともに、厨房機器等納入業者の選定を行った。 学校給食の運営については、鳴門市学校給食運営計画を策定し、稼働に向けた準備を進めた。また、安全で安心な食材の確保を図るため、納入業者の審査登録制度を設けた。			
事業名		学校給食のセンター化事業				
予算額(円)		2,256,189,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策	
決算額(円)		445,361,652	計画どおり		給食関係者や関係機関等との連携により、安全・安心な学校給食を提供できる体制の整備を図る。	
財源内訳	国	60,167,000				
	県					
	地方債	381,800,000				
	その他					
一般財源	3,394,652	指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
翌年度繰越額(円)		1,719,217,000	新給食センターの建設	実施設計の策定		本体工事に着手
			予定地周辺住民、保護者、関係者への説明	説明会の開催	文書による周知	予定地周辺住民への説明

124	担当名	教育総務課	施策の成果等			
			<平成28年度の取り組み> ○学校給食への地場産品活用促進 ○なると学校食育の日（毎月19日）の実施 地域の特産物の活用や郷土食の導入など、引き続き各学校の栄養士、調理員を対象に調理実習を開催し、地場産品を使った給食献立の作成を行った。また、毎月19日を「なると学校食育の日」と定め、「給食弁ふるさとの味」をテーマとした、地産地消及び食育の推進を図った。			
事業名		地場産品の活用と食育の推進事業				
予算額(円)		40,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策	
決算額(円)		22,143	計画どおり		地場産品を用いた献立の拡充等により、地産地消と食育の推進、食を通じた子どもたちの郷土愛の醸成を図る。	
財源内訳	国					
	県					
	地方債					
	その他					
一般財源	22,143	指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
翌年度繰越額(円)			給食の食材のうち地場産品の占める割合(%)	45	47	46
			郷土食や鳴門独自の献立を給食に採用した件数(件)	64	66	86

教育委員会

125		担当名	教育総務課	施策の成果等			
事業名		学校施設耐震化推進事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○第一中学校校舎改築工事 ○鳴門東小学校体育館改築工事 ○校舎等非構造部材耐震補強設計（小学校11校・中学校3校） ○幼稚園舎（6園）の非構造部材の点検調査 ○堀江北幼稚園耐震補強設計 ○成稔幼稚園改築設計 など</p> <p>①第一中学校校舎の改築工事を引き続き実施。 ②鳴門東小学校体育館の改築工事が完了。 ③小学校11校の校舎、中学校3校の校舎及び格技場の非構造部材耐震補強設計が完了。 ④黒崎幼稚園園舎の耐震補強工事が完了。 ⑤幼稚園6園の園舎の非構造部材点検及び調査が完了。 ⑥堀江北幼稚園の耐震補強設計、成稔幼稚園の改築設計を実施。</p>			
				予算額(円)	1,231,579,000	進捗状況	計画通りできなかった理由
決算額(円)		538,809,474		ほぼ計画どおり		今後必要となる経費の精査を行うなど、事業の適切な進行管理を図る。	
財源内訳	国	112,394,000					
	県	201,000					
	地方債	340,000,000					
	その他						
一般財源	86,214,474		指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)		671,753,000		年度末における耐震化率(%)	90.1	95.1	96.5
				年度中に耐震化が完了した棟数(棟)	5	8	2

126		担当名	教育総務課	施策の成果等			
事業名		学校安全施設整備事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○防犯カメラ及びセンサーライトの配備 ○施設の安全対策の推進</p> <p>現地調査やヒアリング等により、各学校施設で安全上・防犯上設置や改修が必要な施設設備を集計し、早急に対応すべき事業について、予算内で整備を行った。また、未整備の学校に対し「防犯カメラとセンサーライト」の整備を進めた。</p>			
				予算額(円)	10,000,000	進捗状況	計画通りできなかった理由
決算額(円)		9,963,807		計画どおり		各学校施設の改修など必要な整備を行うとともに、「防犯カメラとセンサーライト」の計画的な配備を進める。	
財源内訳	国						
	県						
	地方債						
	その他						
一般財源	9,963,807		指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)				事業対象件数のうち改修や設置などにより改善する学校施設・遊具件数(件)	106	135	182
				年度中に改修や設置を行った件数(件)	30	29	47

教育委員会

127	担当名	学校教育課	施策の成果等					
			<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○評価結果の検証及び改善策の検討</p> <p>子ども、保護者及び教職員へのアンケート調査を実施するとともに、全ての学校（園）で自己評価や学校関係者評価を実施し、その結果を保護者や地域住民に公表することで、学校経営の改善に取り組んだ。</p>					
事業名	学校（園）評価システム推進事業		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策			
			予算額(円)	61,000	計画通り		鳴門教育大学との連携を強化し、効率的なアンケート調査の集計方法や、アンケート調査についてより詳しく分析することで、よりよい開かれた学校づくりを推進する。	
決算額(円)	60,858		計画どおり	指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
財源内訳	国				学校評価システム導入校及び園	36	33	33
	県							
	地方債							
	その他							
一般財源	60,858							
翌年度繰越額(円)								

128	担当名	学校教育課	施策の成果等					
			<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○学校（園）再編事業の推進</p> <p>○学校づくり計画の策定</p> <p>第二期鳴門の学校づくり計画策定作業を進めるとともに、校長会・園長会での意見聴取、パブリックコメントの募集を行った。また全14小学校区において、地域との意見交換会を行い、計画に反映させた。瀬戸中学校区では、幼小中合同研修や専門部会を実施し、平成30年度の幼小中一貫教育本格実施に向け連携強化を図っている。</p>					
事業名	学校づくり計画推進事業		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策			
			予算額(円)	803,000	計画どおり		新たに策定した第二期鳴門の学校づくり計画に基づいて、学校再編を進めていく。	
決算額(円)	452,250		計画どおり	指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
財源内訳	国				市教委主催の説明会の開催回数（回）	2	2	14
	県							
	地方債							
	その他							
一般財源	452,250							
翌年度繰越額(円)								

教育委員会

129		担当名	学校教育課	施策の成果等				
事業名		鳴門市学校・幼稚園防災対策事業		〈平成28年度の取り組み〉				
				○学校防災推進会議及び実務者会議の開催				
				学校防災推進会議を2回開催し、重点事項を取り決め、取組状況の検証及び、共通理解事項の確認・改善を図った。また、実務者部会を年度内に3回開催し、家庭や地域と連携した防災教育の推進及び防災マニュアルの最適化について、取組を進めた。 第二中学校と鳴門中学校において講師を招いた研修会を開催するなど、中学校の防災クラブの活動を支援した。				
予算額(円)		470,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		426,740		計画どおり		「鳴門市学校・幼稚園防災推進計画」に基づき、学校の防災教育及び防災管理・組織活動の充実と推進を図る。		
財源内訳	国							
	県	200,000						
	地方債							
	その他							
一般財源	226,740		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)				学校防災推進会議開催数(回)		2	2	2
				実務者部会開催数(回)		3	3	3

130		担当名	学校教育課	施策の成果等				
事業名		一時預かり事業		〈平成28年度の取り組み〉				
				○幼稚園12園での一時預かり事業の実施				
				12園で一時預かりを実施するとともに、5園で土曜日の一時預かりを実施した。				
予算額(円)		32,012,000		進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		30,830,534		計画どおり		引き続き、一時預かり事業を実施し、希望者全員が利用できる体制を整える。また、一時預かり事業を円滑に実施するため担当職員の適正な人材確保を目指す。		
財源内訳	国	4,341,000						
	県	4,341,000						
	地方債							
	その他	17,805,000						
一般財源	4,343,534		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
翌年度繰越額(円)				一時預かり受入率(%)		100	100	100

教育委員会

131		担当名	学校教育課	施策の成果等				
事業名		幼児教育支援センター事業		<平成28年度の取り組み> ○専門家等による教育相談の実施 ○教育支援計画及び指導計画の作成 3歳から就学前の幼児の保護者を対象に、幼児教育等の専門家による教育相談を市教育委員会で年8回開催した。				
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
予算額(円)		120,000		計画どおり		子どもの現状を把握できていない保護者もいることから、専門家による教育相談をそのきっかけづくりの一つとして継続して実施していく。		
決算額(円)		120,000						
財源内訳	国			指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県					教育相談利用者数(人)	24	24
	地方債							
	その他							
翌年度繰越額(円)								

132		担当名	学校教育課	施策の成果等				
事業名		学力向上対策推進事業		<平成28年度の取り組み> ○Q-Uアンケートの実施 ◎小中学校で取り組む学力向上支援 鳴門教育大学教員や小中学校の代表校長、各教科部会の代表教員を委員とした「鳴門市学力向上推進委員会」を発足し、学力向上施策の検討を進めた。また、保護者用として家庭学習用リーフレットを作成し、市内小中学校の保護者へ配布した。				
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
予算額(円)		700,000		計画どおり		鳴門市学力向上推進委員会において、各学校と連携して情報収集や調査結果の分析を行うとともに、具体的な対策について研究を進め、全市一体となった取り組みを進める。		
決算額(円)		547,651						
財源内訳	国			指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県					学力向上推進委員会開催回数(回)		
	地方債							
翌年度繰越額(円)								

教育委員会

133		担当名	学校教育課	施策の成果等			
事業名		特別支援教育推進事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○特別支援教育支援員及び特別支援教育サポーターの配置</p> <p>前年度の配置効果や学校からの要望内容を検討し、支援員を17名、鳴門教育大学との連携のもと学生の意向を尊重したうえで、特別支援教育サポーターを46名配置した。また、特別支援学級合同交流会の作品製作に係る消耗品の購入費を支援した。</p>			
				予算額(円)	25,437,000	進捗状況	計画通りできなかった理由
決算額(円)		24,344,957		ほぼ計画どおり		特別な支援を要する幼児・児童・生徒が増加傾向にあるため、支援員やサポーターの配置など特別支援教育に係る学校現場をサポートする。	
財源内訳	国						
	県						
	地方債						
	その他						
一般財源		24,344,957		指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度
翌年度繰越額(円)				特別支援教育支援員の配置人数(人)	15	16	17

134		担当名	学校教育課	施策の成果等			
事業名		「なると環境スクール」推進事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○優良実践校(園)の表彰 ○優良実践校(園)への活動支援</p> <p>全ての幼稚園・小学校・中学校が環境教育の推進を教育計画に位置づけ、なると環境スクール認定校(園)として、環境教育を推進するため、環境教育等に優秀な取組が見られた幼稚園や学校を優良校(園)として表彰した。</p>			
				予算額(円)	250,000	進捗状況	計画通りできなかった理由
決算額(円)		249,229		計画どおり		子どもたちの環境学習・環境保全活動について、優良校(園)を表彰し、活動を促進・支援する。	
財源内訳	国						
	県						
	地方債						
	その他						
一般財源		249,229		指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度
翌年度繰越額(円)				なると環境スクール認定校(園)	34	32	32

教育委員会

135		担当名	学校教育課	施策の成果等							
事業名		学校図書館サポート推進事業		〈平成28年度の取り組み〉							
				○学校図書館サポーターの全校配置							
予算額(円)		3,878,000		進捗状況		計画通りできなかった理由		目標又は改善策			
										計画どおり	
決算額(円)		3,755,620		指標		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
財源内訳		国				学校図書館サポーターの配置校		7		7	
		県		一般財源		3,755,620					
翌年度繰越額(円)											

136		担当名	学校教育課	施策の成果等							
事業名		学園都市化構想連携協力推進事業		〈平成28年度の取り組み〉							
				○学生ボランティアの派遣 ○大学施設を活用した交流機会の創出 ○大学連携による教育内容の充実							
予算額(円)		427,000		進捗状況		計画通りできなかった理由		目標又は改善策			
										計画どおり	
決算額(円)		219,103		指標		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
財源内訳		国				連携協力校(園)		6		6	
		県		一般財源		219,103					
翌年度繰越額(円)											

教育委員会

137		担当名	教育支援室	施策の成果等				
事業名		外国語教育推進事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○ALT（外国語指導助手）の派遣 ○英検受験の奨励 ○イングリッシュキャンプやグローバル人材講演会の実施</p> <p>「世界にはばたく鳴門の子ども」育成事業推進プロジェクトチーム会議や小中学校教員対象の夏季研修会を実施した。 英検受験料補助事業の奨励及び学生サポーターによる指導支援を行った。 グローバル人材講演会やイングリッシュキャンプを実施した。</p>				
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
予算額(円)		32,727,000						
決算額(円)		30,740,744		<p>ほぼ計画どおり</p> <p>平成29年度中に、これまで5年間の取組の成果と課題を明らかにし、今後5年間に向けての改善計画を作成する。</p>				
財源内訳	国							指標
	県			英検3級以上受験者数(人)		181	212	241
	地方債							
	その他							
	一般財源	30,740,744		中学校2年生アンケート結果 「外国の方に話しかけられた時の英語での返答」割合(%)		46	47	54
翌年度繰越額(円)								

138		担当名	教育支援室	施策の成果等				
事業名		小中学校電子黒板整備事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○小学校5年生及び中学校2年生への電子黒板の追加整備</p> <p>小学校5年生用、中学校2年生用全普通教室に導入し、平成28年度で小学校5・6年生、中学校1・2年生の普通教室で整備が完了した。導入時から継続的に、各教科、各校での研修を行い、年度末には活動状況の実践報告を共有した。</p>				
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
予算額(円)		31,570,000						
決算額(円)		26,469,180		<p>計画どおり</p> <p>他学年への整備を進めるとともに、各校や各教科での研修も継続的に行う。また、実践報告を共有することで、更なる活用を進める。</p>				
財源内訳	国							指標
	県			電子黒板、デジタル教科書整備台数(台)		21	18	39
	地方債							
	その他							
	一般財源	26,469,180						
翌年度繰越額(円)								

教育委員会

139		担当名	生涯学習人權課				施策の成果等			
事業名		福永家住宅・塩田保存活用事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○保存活用計画の策定 ○一般公開事業の実施</p> <p>福永家住宅等の保存活用計画（案）を作成するとともに、地域住民やボランティアと協働し、年2回の一般公開事業を実施した。また、事前申込による個別の見学について、観光ボランティアガイドと協働して実施した。</p>						
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
予算額(円)		5,504,000		ほぼ計画どおり		国による保存活用計画（案）の承認後は、計画内容に基づいた保存修理等を進めていく。また、定期的な公開事業を継続するとともに、公開活用機会の拡大に努める。				
決算額(円)		5,124,428		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度		
財源内訳	国	1,878,000				福永家住宅の公開（件）	15	12	14	
	県			福永家住宅の市有化率（％）	95	95	95			
	地方債									
	その他									
	一般財源	3,246,428								
翌年度繰越額(円)										

140		担当名	生涯学習人權課				施策の成果等			
事業名		史跡等地域文化財保存活用事業		<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○シンポジウムの開催による周知啓発 ○史跡整備活用計画の検討に向けた準備 ○板東俘虜収容所跡の境界確認 ○出土収集文化財の活用</p> <p>「鳴門板野古墳群」の国指定史跡化をうけて、市立図書館で展示会を開催したほか、史跡指定記念シンポジウムを開催した。また、現地の説明板の新設・改修を行った。</p> <p>「板東俘虜収容所跡」の指定申請範囲に関する土地の境界確認作業を行った。</p> <p>収蔵している民俗文化財（農具）の貸し出しや出前講座での写真紹介を行った。</p>						
				進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
予算額(円)		7,734,000		計画どおり		史跡指定を受けた「鳴門板野古墳群」は環境整備や見学会等の公開事業を進める。また「板東俘虜収容所跡」は関係者との協議を行い、史跡指定申請に向けて作業を進める。				
決算額(円)		7,654,103		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度		
財源内訳	国	6,146,000				「鳴門板野古墳群」の国指定史跡化（％）	60	90	100	
	県	99,000		「板東俘虜収容所跡」の国指定史跡化（％）	60	70	80			
	地方債									
	その他	1,300,000								
	一般財源	109,103								
翌年度繰越額(円)										

教育委員会

141		担当名	施策の成果等						
		生涯学習人権課	<平成28年度の取り組み> ○人権地域フォーラム、ヒューマンライツメッセージの開催 ○人権教育研究大会の開催（第一中学校区） ○人権教育推進協議会の活動支援						
事業名		人権教育推進事業	人権地域フォーラム、ヒューマンライツメッセージなどと、人権教育研究大会を開催したほか、人権教育推進協議会の活動支援を通じて、人権問題研修会を開催するなど、人権教育・啓発を行った。 ○研修会等参加者：目標1,100人、実績900人						
予算額(円)		2,008,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
決算額(円)		1,698,139	ほぼ計画どおり		差別紙片の放置やネット上の差別書き込みなどの差別事象の防止に向け、教育・啓発活動に引き続き取り組む。また、一人ひとりが、人権を尊重する行動ができるように研修テーマなどの検討を行う。				
財源内訳	国				指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県				市主催人権問題研修会等の実施回数（回）	3	3	3	
	地方債				市及び人推協主催人権問題研修会等の参加者数（人）	1,060	892	900	
	その他								
一般財源	1,698,139								
翌年度繰越額(円)									

142		担当名	施策の成果等						
		生涯学習人権課	<平成28年度の取り組み> ○各種学級（女性・成人・高齢者学級）の開設						
事業名		各種学級（女性・成人・高齢者学級）開設事業	各種学級を公民館や集会所などで開設し、社会教育指導員のコーディネートにより学級長を中心に自主的な学級運営を行った。学習内容の充実に努めるため、学級生の満足度や学習要望等をアンケートなどで把握した。また、子育て世代の女性を対象としたライフスタイル講座や、遍路文化等を学ぶ歴史講座を開設した。 ○平成28年度各種学級開設数： 女性学級10、成人学級3、高齢者学級8、公民館短期講座2						
予算額(円)		517,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
決算額(円)		450,414	ほぼ計画どおり		講座の構成や内容について検討をおこない、受講生のニーズに沿った講座の開設を計画するとともに、より多くの市民の関心を引くことができるよう周知の工夫に努める。				
財源内訳	国				指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県				学級開設数（学級）	21	20	23	
	地方債				学級参加延人数（人）	3,323	2,964	3,306	
	その他								
一般財源	450,414								
翌年度繰越額(円)									

教育委員会

143		担当名	施策の成果等						
		生涯学習人權課	<p><平成28年度の取り組み></p> <p>○地域の特色を活かした公民館の運営</p> <p>大型公民館9館において、自治振興会等へ施設管理業務の一部を委託し、地域との協働による公民館の運営を行った。また、利用環境の改善に向けて、空調設備等の施設改善を行った。</p>						
事業名		公民館活用推進事業							
予算額(円)		27,454,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
決算額(円)		26,783,079	計画どおり		各種学級事業と連携しながら年齢等に関係なく公民館が活用される取り組みを進める。また、計画的な修繕等により、利用者が快適に利用できる環境整備を進める。				
財源内訳	国				指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県				公民館で開催している学級数(学級)	16	15	18	
	地方債				公民館の利用者数(人)	82,540	81,616	87,263	
	その他	692,307							
一般財源	26,090,772								
翌年度繰越額(円)									

144		担当名	施策の成果等						
		生涯学習人權課	<p><平成28年度の取り組み></p> <p>○公民館3館(斎田・大津中央・堀江)の耐震補強工事設計の実施</p> <p>耐震性能を満たしていないと判断された3館(斎田・大津中央・堀江)のうち斎田・堀江公民館について、耐震改修工事設計を行った。大津中央公民館は併設する大代分団詰所について消防本部と協議を行い、分団詰所工事予定の次年度に耐震改修工事設計を行うこととした。</p>						
事業名		(新) 公民館耐震化事業							
予算額(円)		6,572,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
決算額(円)		6,571,800	計画どおり		斎田公民館耐震改修工事を進めるとともに、大津中央・堀江公民館については、地域の要望を踏まえ、設計や計画・協議を進める。				
財源内訳	国	304,000			指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県				耐震改修を行った公民館数(館)			0	
	地方債	2,000,000			公民館の耐震化率(%)			58	
	その他								
一般財源	4,267,800								
翌年度繰越額(円)									

教育委員会

145		担当名	施策の成果等						
		生涯学習人権課	<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○放課後子ども教室の推進 ○児童クラブとの連携強化</p> <p>第一小学校区にて、放課後子供教室を開設し、市内小学校8教室において、放課後子供教室を実施した。 児童クラブと合同の研修会及び情報交換会を実施し、連携強化を行ったほか、県教委主催の研修会に各教室のコーディネーター・指導者を派遣し、スキルアップを図った。</p>						
事業名		放課後子ども教室推進事業							
予算額(円)		5,945,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
決算額(円)		4,331,170	計画どおり		実施内容の充実並びに新たな放課後子ども教室の整備に向け、地域の団体・機関・学校に働きかけ、引き続き指導者・活動場所等の確保に努める。				
財源内訳	国				指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県	2,882,000			教室の実施回数(回)	369	425	468	
	地方債				教室の参加児童数(人)	286	312	319	
	その他								
一般財源	1,449,170								
翌年度繰越額(円)		1,544,000							

146		担当名	施策の成果等						
		体育振興室	<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○鳴門市体育協会の運営支援</p> <p>各競技団体において市民体育祭をはじめとする大会を開催。国民体育大会等のスポーツ大会へ出場する者に対し、出場補助金を支出したほか、体育・スポーツ活動に貢献した者、スポーツ大会で優秀な成績を残した者の功績を称え、表彰した。 各競技団体の大会開催回数や、市主催のイベントへの協力に応じて、活動費として補助金の支出を行った。</p>						
事業名		鳴門市体育協会運営支援事業							
予算額(円)		1,245,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策				
決算額(円)		1,245,000	計画どおり		新助成制度により、大会開催をする等、精力的に活動している団体への補助を手厚くした。今後、続けていく中で、各団体の意見も聞きながら、より良い支援策を検討する。				
財源内訳	国				指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	県				体育協会加盟競技者数(人)	7,216	6,887	6,646	
	地方債				全国大会等出場回数(回)	25	25	27	
	その他								
一般財源	1,245,000								
翌年度繰越額(円)									

147		担当名	体育振興室	施策の成果等					
事業名		総合型地域スポーツクラブ支援事業		〈平成28年度の取り組み〉					
				○総合型地域スポーツクラブの活動支援					
予算額(円)		200,000		進捗状況		計画通りできなかった理由		目標又は改善策	
決算額(円)		200,000		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
財源内訳	国					プログラム開催回数(回)	1,717	2,167	2,000
	県			参加のべ人数(人)	18,129	24,778	24,040		
財源内訳	地方債								
	その他								
翌年度繰越額(円)	一般財源	200,000							

148		担当名	体育振興室	施策の成果等					
事業名		市民総参加型スポーツイベント実施事業		〈平成28年度の取り組み〉					
				○鳴門市チャレンジデーの開催					
予算額(円)		300,000		進捗状況		計画通りできなかった理由		目標又は改善策	
決算額(円)		300,000		指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
財源内訳	国					参加者数(人)	33,681	30,295	35,142
	県			参加率(%)	54.9	49.9	58.5		
財源内訳	地方債								
	その他								
翌年度繰越額(円)	一般財源	300,000							

教育委員会

149		担当名	施策の成果等				
		体育振興室	<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○スポーツの機会を提供する事業への支援</p> <p>スポーツ推進に取り組む団体からの企画提案を募集し、選定委員会において補助団体を決定した。市内4団体への支援により、各地で多世代を対象とした事業が実施された。</p>				
事業名		生涯スポーツ推進事業					
予算額(円)		600,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		600,000	計画どおり		団体が実施するイベントの参加者は、スポーツに親しみがない、実施の困難な方を対象とすることから、参加人数の確保が困難なため、周知方法の検討、協力もしていく。		
財源内訳	国				指標		
	県						
	地方債				平成26年度	平成27年度	平成28年度
	その他						
一般財源	600,000	生涯スポーツ推進事業実施団体数(団体)		4	4		
翌年度繰越額(円)			生涯スポーツ推進事業イベント参加者数(人)		983	1,081	

150		担当名	施策の成果等				
		図書館	<p>〈平成28年度の取り組み〉</p> <p>○NPO法人との協働による図書館運営</p> <p>○移動図書館車巡回の拡充</p> <p>NPO法人と定期的に運営連絡会を開催するとともに、合同研修を実施するなど、利用者へのサービス向上に向け協働運営を行った。 また、移動図書館車の運行日、及び運行月を11ヶ月から12ヶ月に増やしてサービス向上を図った。</p>				
事業名		NPO法人との協働による図書館運営事業					
予算額(円)		24,100,000	進捗状況	計画通りできなかった理由	目標又は改善策		
決算額(円)		24,100,000	計画どおり		引き続き、定期的に運営連絡会を開催し、NPO法人との情報共有を図り、協働運営により、窓口サービスの向上と行事の充実に努める。		
財源内訳	国				指標		
	県						
	地方債				平成26年度	平成27年度	平成28年度
	その他						
一般財源	24,100,000	図書館等での行事件数(件)	193	211	267		
翌年度繰越額(円)			行事に参加した延べ人数(人)	5,530	5,521	6,452	